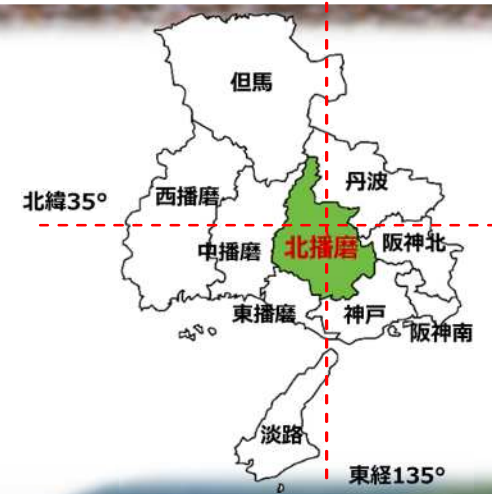




未来へつなぐ北播磨

令和2年10月

兵庫県北播磨県民局



北播磨地域とは



人口	26.4万人 (4.8%)
面積	895.61km ² (10.7%)
GDP	11,605億円 (5.4%)
市町数	5市1町

都会に近い、ほどよい田舎

高速道路・高規格道路の整備により、県内各地や京阪神、中四国から至便

京都から	車で約1時間40分
大阪から	車で約1時間
神戸から	車で約1時間
姫路から	車で約50分

※滝野社ICまでの所要時間

匠の技巧が生きる地場産業

播州織や金物など古来より多彩な地場産業が栄え、ものづくり伝統が引き継がれ、世界に誇る技術力を有する



誇りである「農」と「食」

酒米の王様「山田錦」、黒田庄和牛、播州百日どり、ぶどうや地元食材を活かした巻き寿司など農と食の宝庫



遊べるところが、いっぱい

家族で遊べる施設や公園、自然あふれるキャンプ、ゴルフやテニスなどレジャーからスポーツまで1日中楽しめる



北播磨の「暮らし」

北播磨の「暮らし」

人口の推移と将来予測（北播磨地域）

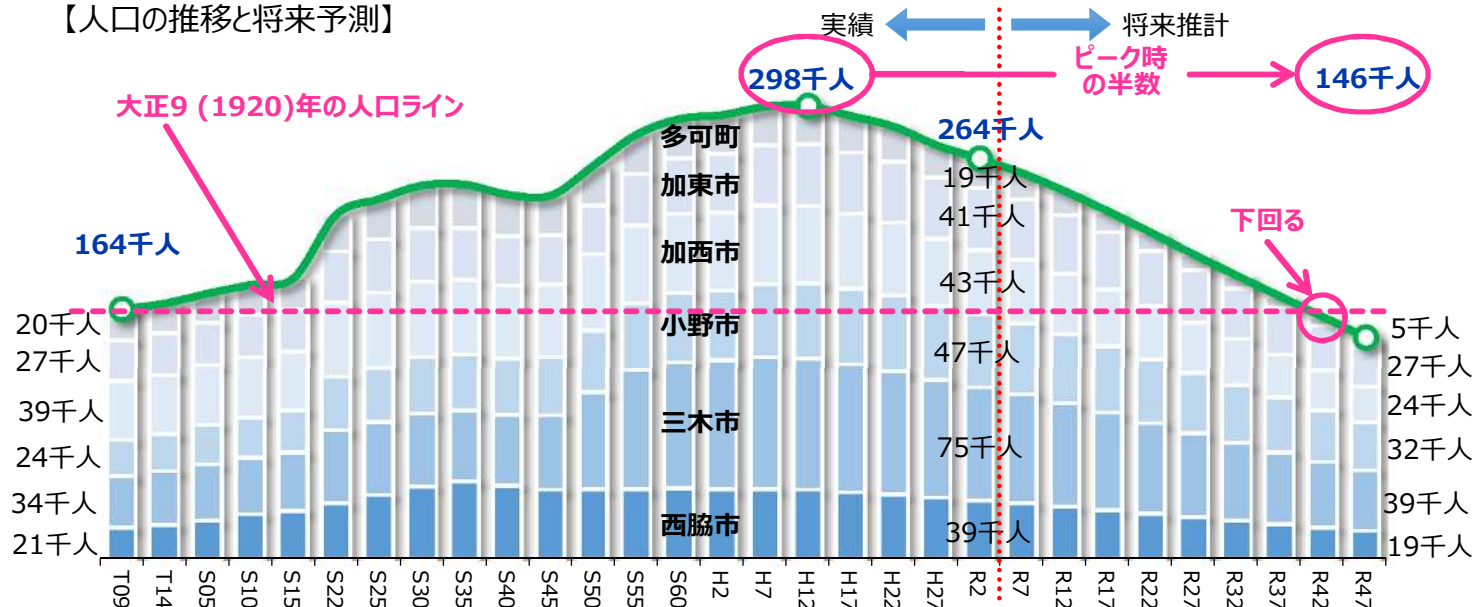
- 北播磨地域の人口は、H12(2000)年の298,390人をピークに減少傾向
- 兵庫県将来推計人口によるとR2年以降減少割合のペースは加速
- R42(2060)年には、大正9(1920)年を下回り、R47(2065)年には、ピーク時の半数になると推測

市町名	H2(1990)	H12(2000)	H22(2010)	R2(2020)	R47(2065)
西脇市	46,220人	45,718人	42,802人	38,709人	18,948人
三木市	84,445人	86,117人	81,009人	74,595人	39,448人
小野市	46,007人	49,432人	49,680人	47,463人	31,888人
加西市	51,784人	51,104人	47,993人	42,585人	23,692人
加東市	38,270人	40,688人	40,181人	40,618人	27,293人
多可町	25,745人	25,331人	23,104人	19,407人	4,855人
北播磨(A)	292,471人	298,390人	284,769人	263,377人	146,124人
A/B	5.4%	5.4%	5.1%	4.8%	4.2%
県(B)	5,405,040人	5,550,574人	5,588,133人	5,442,199人	3,485,704人

【人口の増減（H12 → R12）】



【人口の推移と将来予測】



出典:H27年以前は、国勢調査、R2年は、R2.9.1現在の兵庫県推計人口（統計課）、R7～47年は兵庫県将来推計人口（ビジョン課）

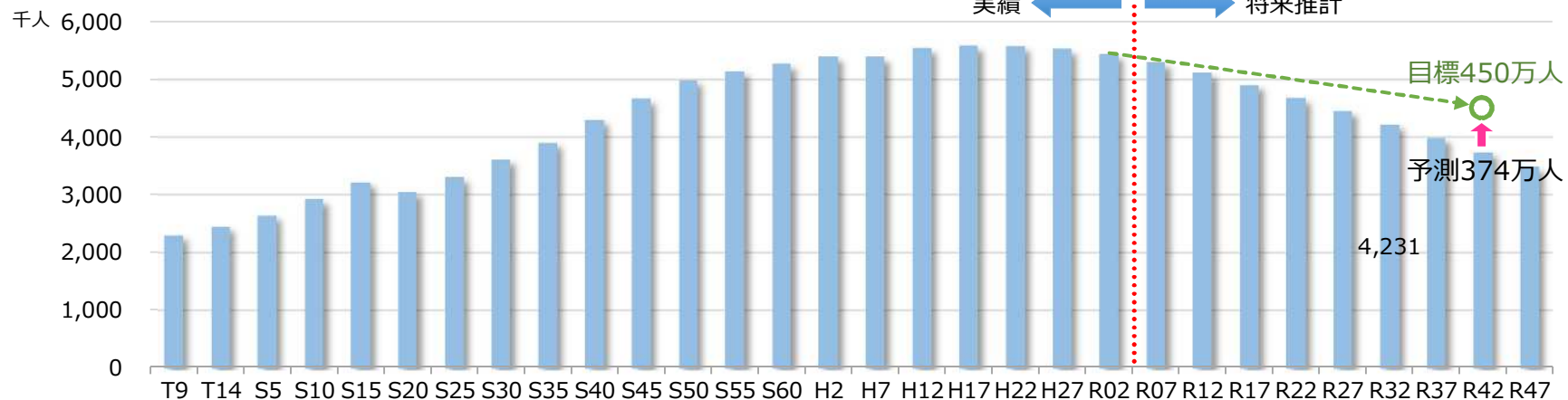
北播磨の「暮らし」

人口の推移と将来予測（他地域との比較）

- 兵庫県の人口は、H17(2005)年の559万人をピークに減少傾向
- 兵庫県将来推計人口によるとR2年以降減少割合のペースは加速
- 兵庫県地域創生戦略では、R42(2060)年に450万人を目指す

	H2		H12		H22		R2		R47		
	人口	占める割合	人口	占める割合	人口	占める割合	人口	占める割合	人口	占める割合	R2比
神戸	1,477,410人	27.3%	1,493,398人	26.9%	1,544,200人	27.6%	1,517,486人	27.9%	921,401人	26.4%	▲ 60.7%
阪神南	1,013,432人	18.7%	988,126人	17.8%	1,029,626人	18.4%	1,033,457人	19.0%	752,666人	21.6%	▲ 72.8%
阪神北	615,367人	11.4%	699,789人	12.6%	724,205人	13.0%	715,215人	13.1%	495,551人	14.2%	▲ 69.3%
東播磨	665,214人	12.3%	721,127人	13.0%	716,006人	12.8%	712,510人	13.1%	518,269人	14.9%	▲ 72.7%
北播磨	292,471人	5.4%	298,390人	5.4%	284,769人	5.1%	263,377人	4.8%	146,124人	4.2%	▲ 55.5%
中播磨	558,639人	10.3%	582,863人	10.5%	581,677人	10.4%	569,981人	10.5%	392,025人	11.2%	▲ 68.8%
西播磨	292,586人	5.4%	287,780人	5.2%	272,476人	4.9%	245,935人	4.5%	112,964人	3.2%	▲ 45.9%
但馬	208,242人	3.9%	200,803人	3.6%	180,607人	3.2%	157,380人	2.9%	54,888人	1.6%	▲ 34.9%
丹波	115,461人	2.1%	119,187人	2.1%	111,020人	2.0%	100,502人	1.8%	44,135人	1.3%	▲ 43.9%
淡路	166,218人	3.1%	159,111人	2.9%	143,547人	2.6%	126,356人	2.3%	47,679人	1.4%	▲ 37.7%
県	5,405,040人		5,550,574人		5,588,133人		5,442,199人		3,485,704人		▲ 64.0%

【人口の推移と将来予測】



出典: H27年以前は、国勢調査、R2年は、R2.9.1現在の兵庫県推計人口（統計課）、R7～47年は兵庫県将来推計人口（ビジョン課）

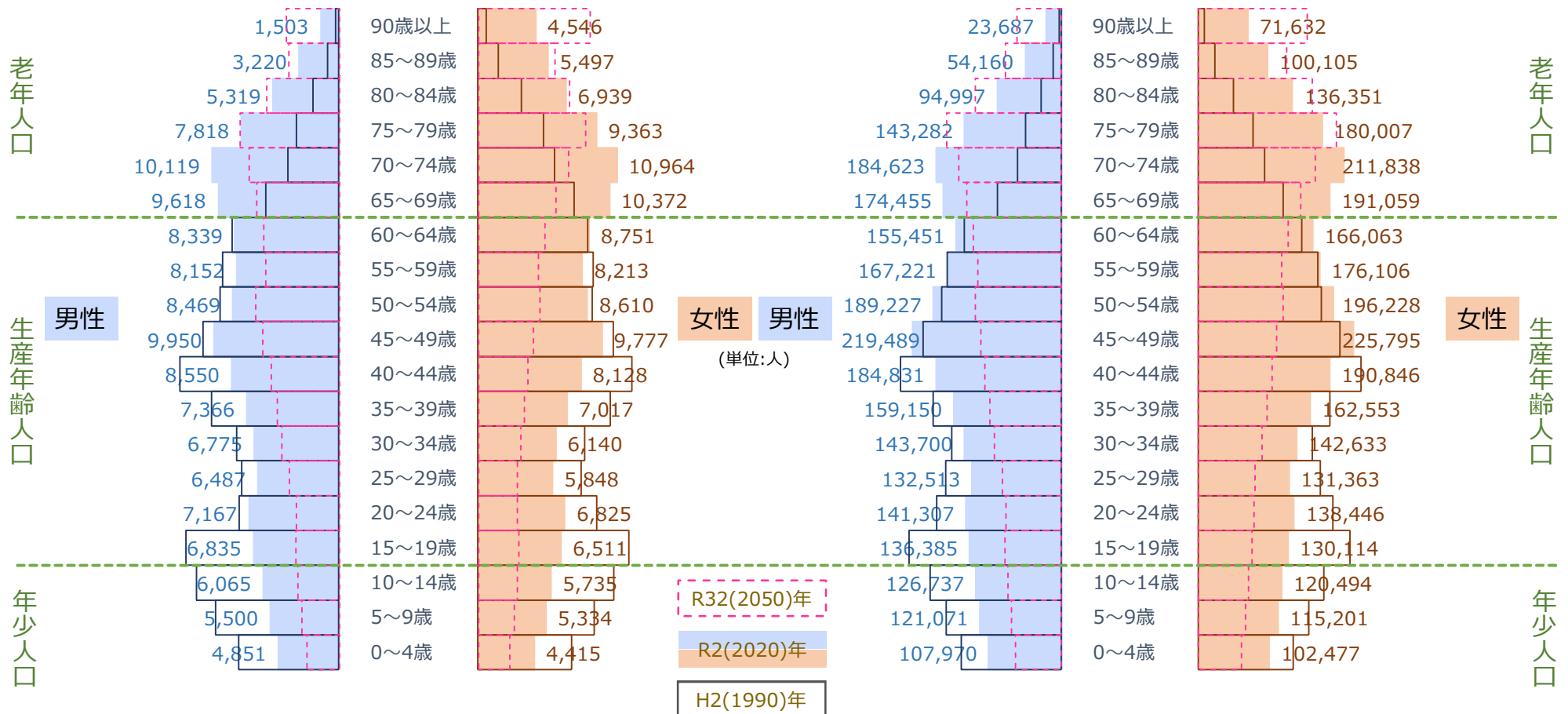
北播磨の「暮らし」

人口ピラミッドで見る人口の変化

- 平均寿命の延伸により、年齢層がより高年齢層に移行
- 出生数の減少や高齢者層の増加により、つぼ型から逆三角形型へ

【人口ピラミッド(北播磨1990/2020/2050年)】

【人口ピラミッド(兵庫県1990/2020/2050年)】



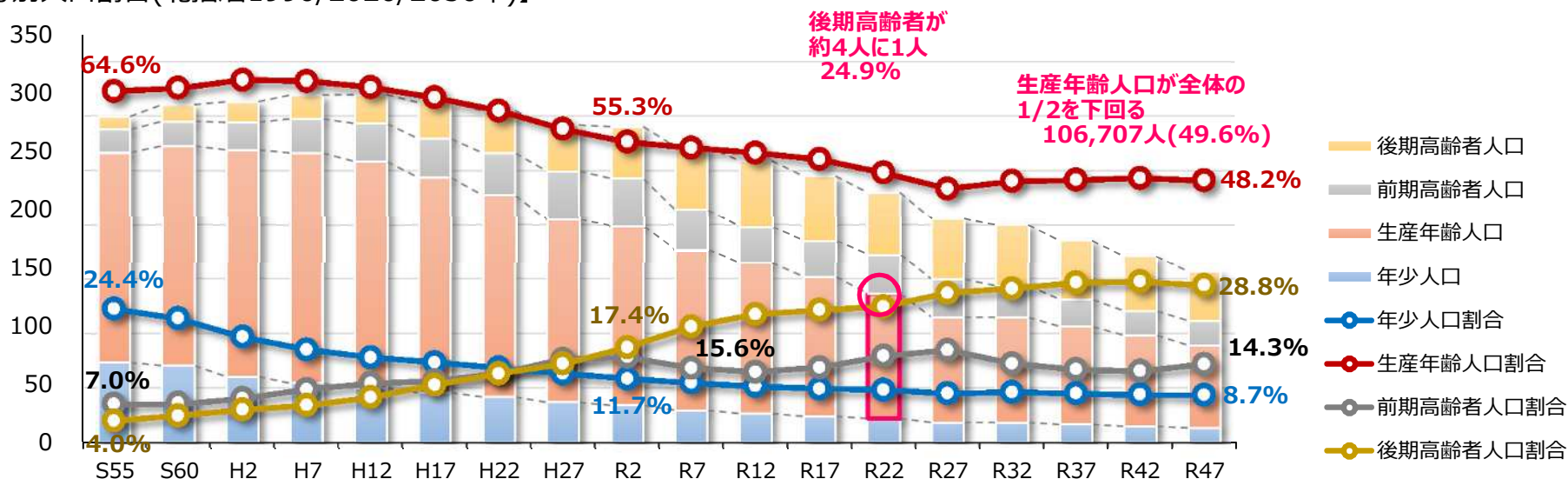
出典:1990年は国勢調査、2020年は住民基本台帳に基づく人口(総務省)、2050年は兵庫県将来推計人口(2015~65年)(ビジョン課)

北播磨の「暮らし」

年齢区分別人口割合の変化

- 年齢区分別人口は、比率にすると44歳以下を占める割合が大幅に減少し、一方で65歳以上の割合は増加
- R22(2040)年には生産年齢人口(15～64歳)が全体の1/2を下回ると推測
- R22(2040)年には4人に1人が後期高齢者(75歳～)と推測

【年齢区分別人口割合(北播磨1990/2020/2050年)】



【年齢区分別人口割合(北播磨1990/2020/2050年)】

(単位:万人)

Year	0～14歳	15～24歳	25～44歳	45～64歳	65歳～
H2 (1990)	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]
R2 (2020)	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]
R32 (2050)	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]

【年齢区分別人口割合(兵庫県1990/2020/2050年)】

(単位:万人)

Year	0～14歳	15～24歳	25～44歳	1,340	65歳～
H2 (1990)	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]
R2 (2020)	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]
R32 (2050)	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]	[CELLRANGE]

出典:H27年以前は、国勢調査、R2年は住民基本台帳に基づく人口（総務省）、R7～47年は兵庫県将来推計人口（ビジョン課）

北播磨の「暮らし」

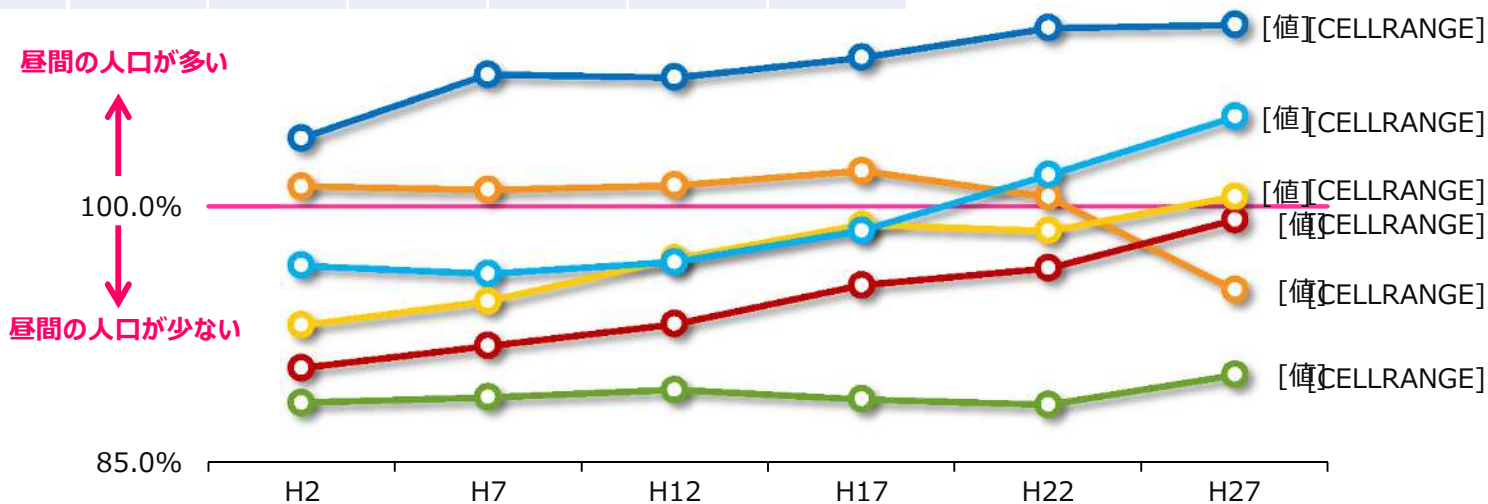
昼夜間人口の状況

- 工業団地等が多く整備されている加東市、加西市は昼間人口は多い
- 京阪神のベッドタウンとして多くのニュータウンがある、三木市、小野市は団塊の世代の定年退職等により昼間人口比率は上昇傾向にある

【市町別昼夜間人口比率※の推移】

(上段:夜間人口(人)、下段:昼間人口(人))

市町名	H2(1990)		H12(2000)		H22(2010)		H27(2015)	
	夜間人口(人)	昼間人口(人)	夜間人口(人)	昼間人口(人)	夜間人口(人)	昼間人口(人)	夜間人口(人)	昼間人口(人)
西脇市	46,220	46,767	45,704	46,269	42,802	43,042	40,866	38,872
三木市	84,357	76,404	86,106	80,203	81,009	78,098	77,178	76,592
小野市	45,977	42,783	49,432	47,930	49,680	48,973	48,580	48,868
加西市	51,784	50,002	51,104	49,448	47,993	48,874	44,313	46,645
加東市	38,266	39,798	40,667	43,734	40,181	44,378	40,310	44,591
多可町	25,745	22,794	25,329	22,615	23,104	20,430	21,200	19,116



※昼夜間人口比率とは、夜間人口100人当たりの昼間人口(常住人口から通勤・通学のための移動人口を増減した人口)の比率

出典:国勢調査

北播磨の「暮らし」

北播磨の自然増減（出生数と死亡数の推移）

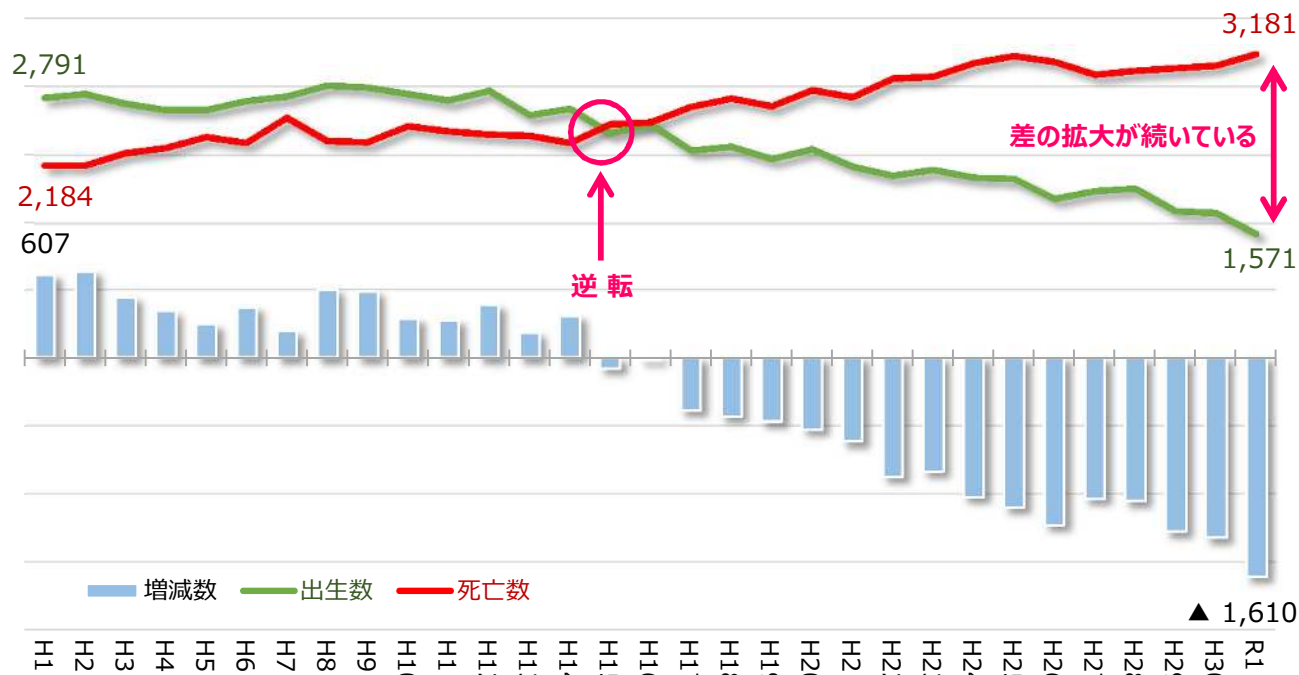
- 出生数は、おおむね2,800人前後で推移、H8(1996)年以降、減少傾向
- 死亡数は、高齢化の進行を受け、H元年に比べ約1.5倍に増加
- 出生数と死亡数の関連性をみると、H15(2003)年には死亡数が出生数を上回って以降、その差は拡大傾向

(単位:人)

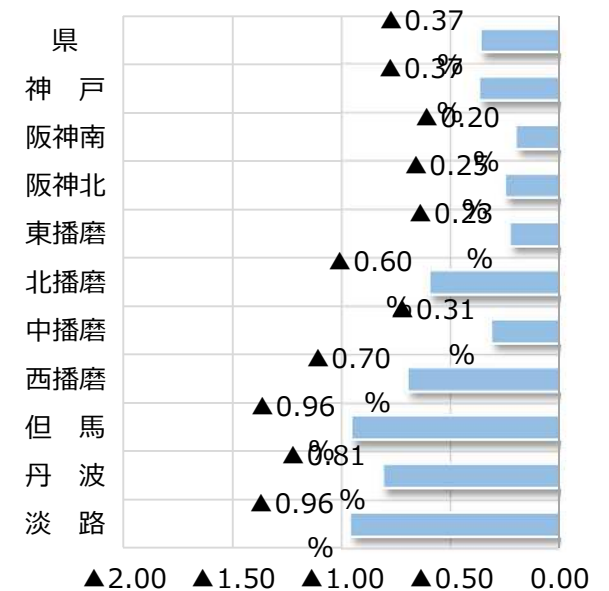
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
出生数	2,320	2,350	2,244	2,329	2,177	2,091	2,144	2,078	2,065	1,889	1,958	1,979	1,777	1,758	1,571
死亡数	2,708	2,783	2,715	2,859	2,794	2,964	2,979	3,103	3,166	3,116	2,996	3,032	3,053	3,080	3,181
増減数	▲ 388	▲ 433	▲ 471	▲ 530	▲ 617	▲ 873	▲ 835	▲ 1,025	▲ 1,101	▲ 1,227	▲ 1,038	▲ 1,053	▲ 1,276	▲ 1,322	▲ 1,610

【自然増減（出生数と死亡数）の推移】

(単位:人)



【自然増減率（H31.1.1～R1.12.31）】

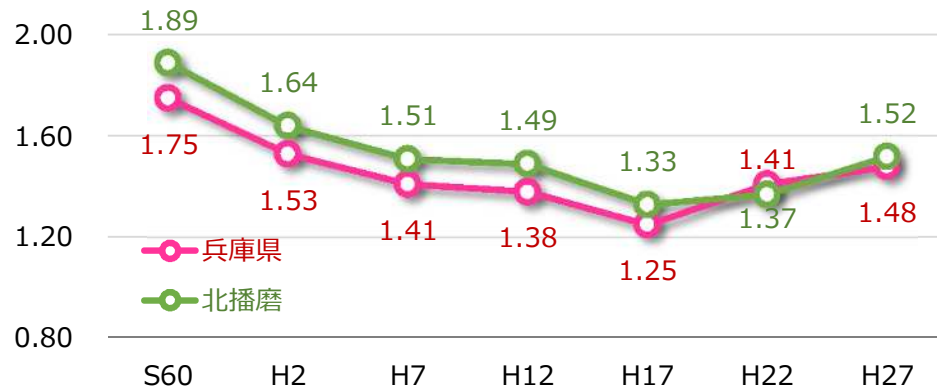


北播磨の「暮らし」

合計特殊出生率の変化

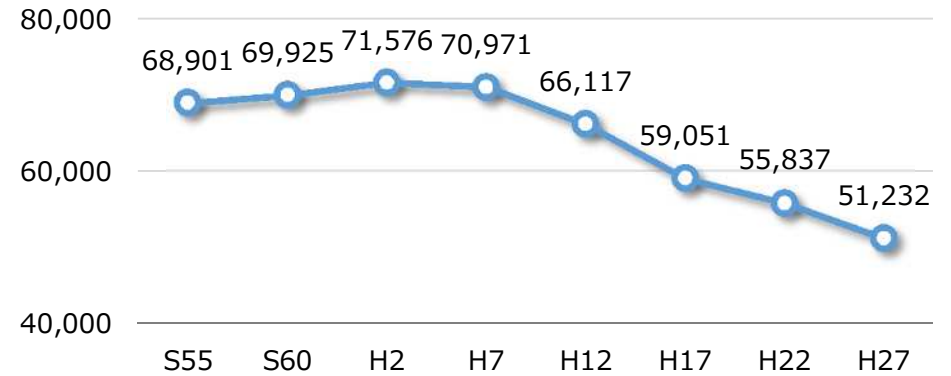
- 1人の女性が一生に産む子どもの人数である「合計特殊出生率」は、H22以外は全県値を上回る
- H17年以降は、上昇に転じている
- 15～49歳の女性の人口は減少が続いており、ピークの前H2(1990)年と比較すると約28%の減少

【合計特殊出生率の推移】

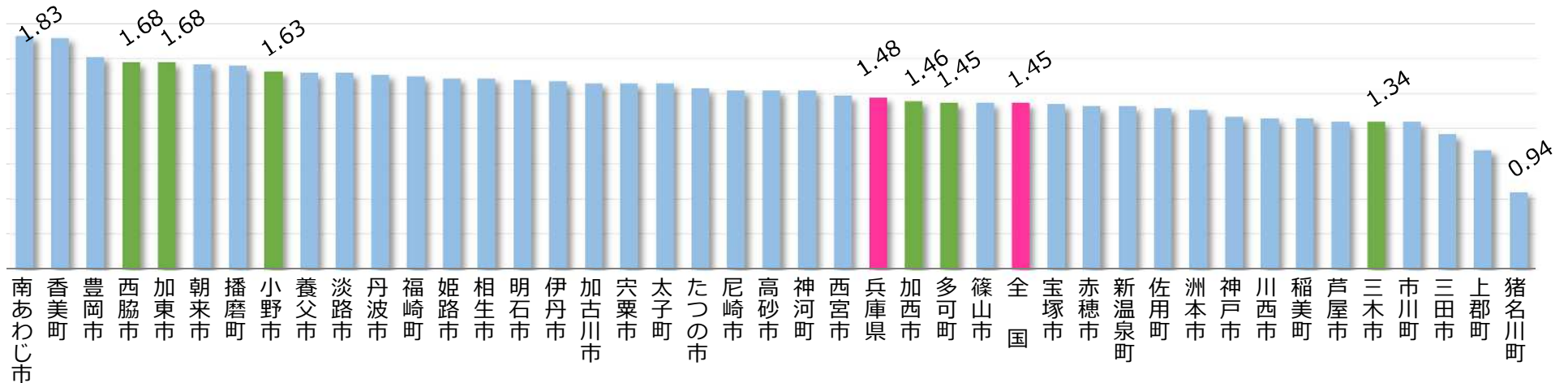


【北播磨の15～49歳女性人口の推移】

(単位:人)



【市町別合計特殊出生率(H27(2015)年)】



出典:保健統計年報(情報事務センター)、国勢調査

北播磨の「暮らし」

転出数と転入数の推移

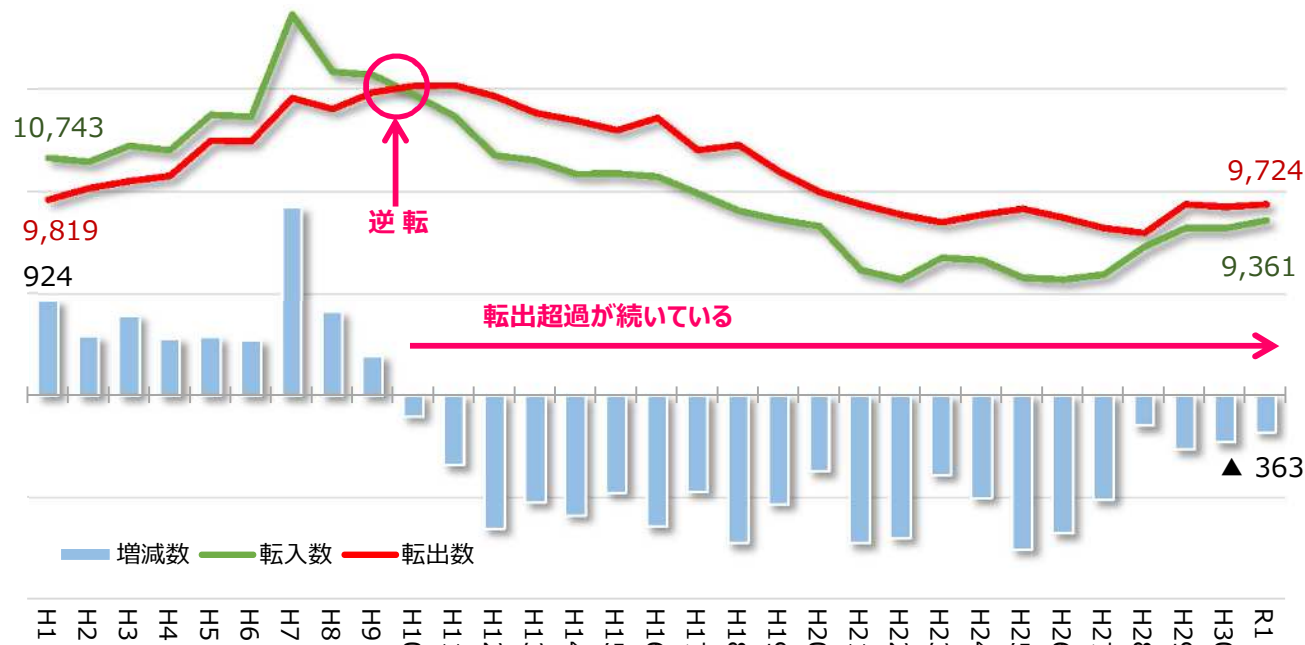
- 阪神・淡路大震災の影響などもあり、H7(1993)年は転入が大きく増加
- 平均的に毎年1,200 人前後の流出超過、近年は外国人の転入増により、その差が縮小
- H10(1998)年に転出が転入を上回って以降、転出超過が継続

(単位:人)

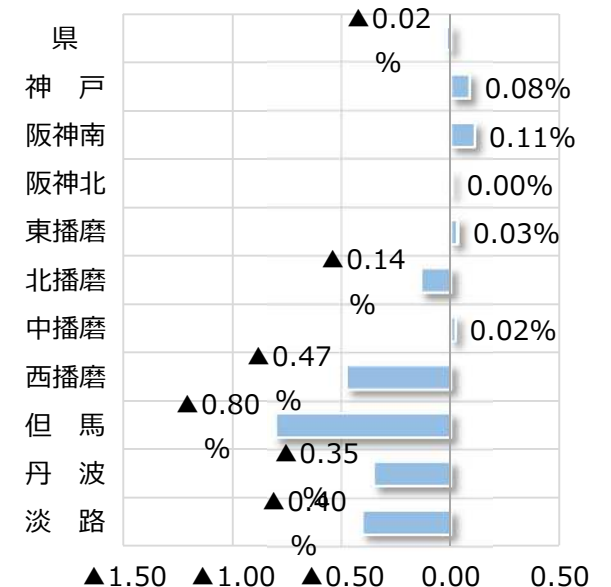
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
転出数	9,846	9,854	9,273	8,959	8,621	8,432	8,356	8,511	8,633	8,355	8,283	8,098	8,251	8,084	8,188
転入数	8,526	8,220	8,071	7,901	7,224	7,123	7,350	7,308	7,134	6,946	6,905	7,325	7,099	6,725	6,671
増減数	▲ 1,320	▲ 1,634	▲ 1,202	▲ 1,058	▲ 1,397	▲ 1,309	▲ 1,006	▲ 1,203	▲ 1,499	▲ 1,409	▲ 1,378	▲ 773	▲ 1,152	▲ 1,359	▲ 1,517

【社会増減（転出数と転入数）の推移】

(単位:人)



【社会増減率（H31.1.1～R1.12.31）】



北播磨の「暮らし」

転入超過の状況

- 県内では、阪神南、阪神北や東播磨など転入超過が見られたが、全体的に転出が転入を上回る転出超過が続いている
- 若年層(15~34歳)の転出超過が著しく、全体の94%(△1,316人)を占めている
- 特に、20歳代の女性の転出超過が突出しており、主に神戸、大阪など県外への転出が多い

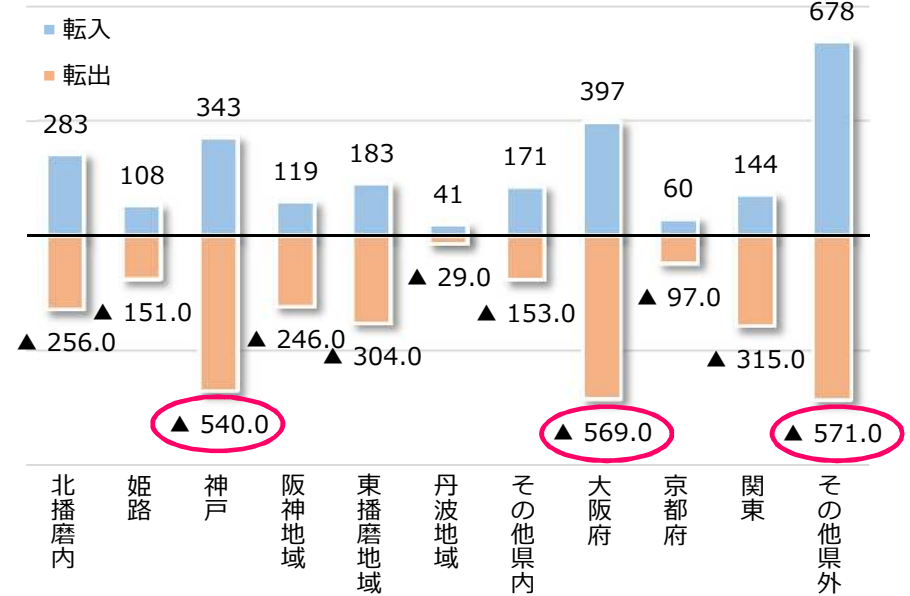
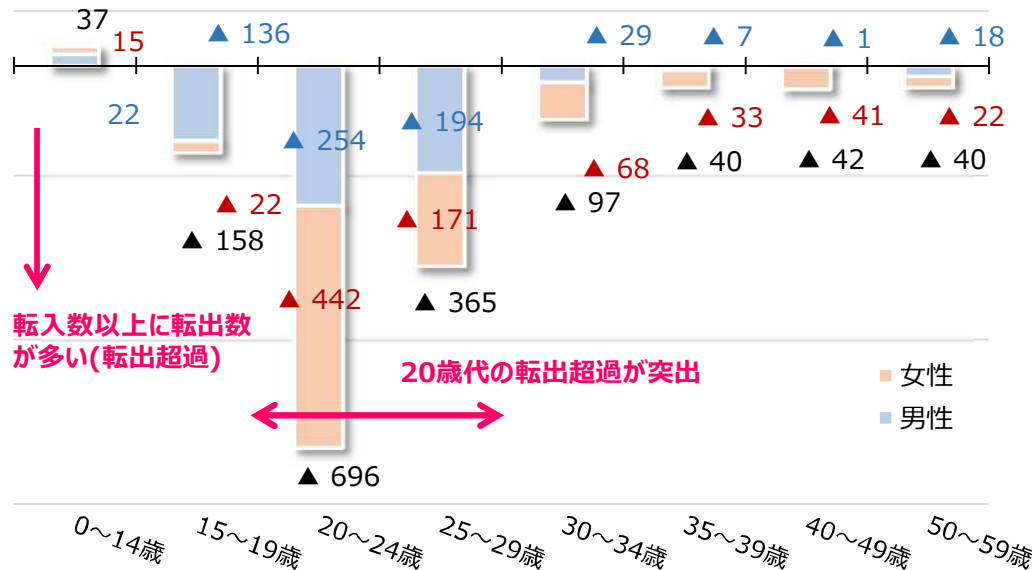
【地域別転入超過(日本人)の状況 (R元(2019)年)】

(単位:千人)

	全県	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路
H26	▲ 7,092	▲ 618	▲ 79	▲ 283	▲ 718	▲ 1,281	▲ 699	▲ 1,313	▲ 1,134	▲ 447	▲ 520
H27	▲ 7,409	▲ 41	▲ 460	▲ 409	▲ 515	▲ 1,322	▲ 1,278	▲ 1,169	▲ 1,104	▲ 493	▲ 618
H28	▲ 6,760	▲ 242	▲ 160	▲ 59	▲ 920	▲ 738	▲ 1,096	▲ 1,437	▲ 1,005	▲ 532	▲ 571
H29	▲ 6,657	▲ 1,507	40	16	535	▲ 1,090	▲ 932	▲ 1,266	▲ 1,223	▲ 570	▲ 660
H30	▲ 6,088	▲ 1,520	963	76	307	▲ 1,272	▲ 564	▲ 1,536	▲ 1,218	▲ 574	▲ 750
R元	▲ 7,260	▲ 187	▲ 121	▲ 449	▲ 509	▲ 1,401	▲ 466	▲ 1,482	▲ 1,409	▲ 482	▲ 754

【北播磨の男女別・年齢別転入超過の状況 (日本人) (R元(2019)年)】

【北播磨の20~29歳女性の転出入状況 (H30~R元累計)】



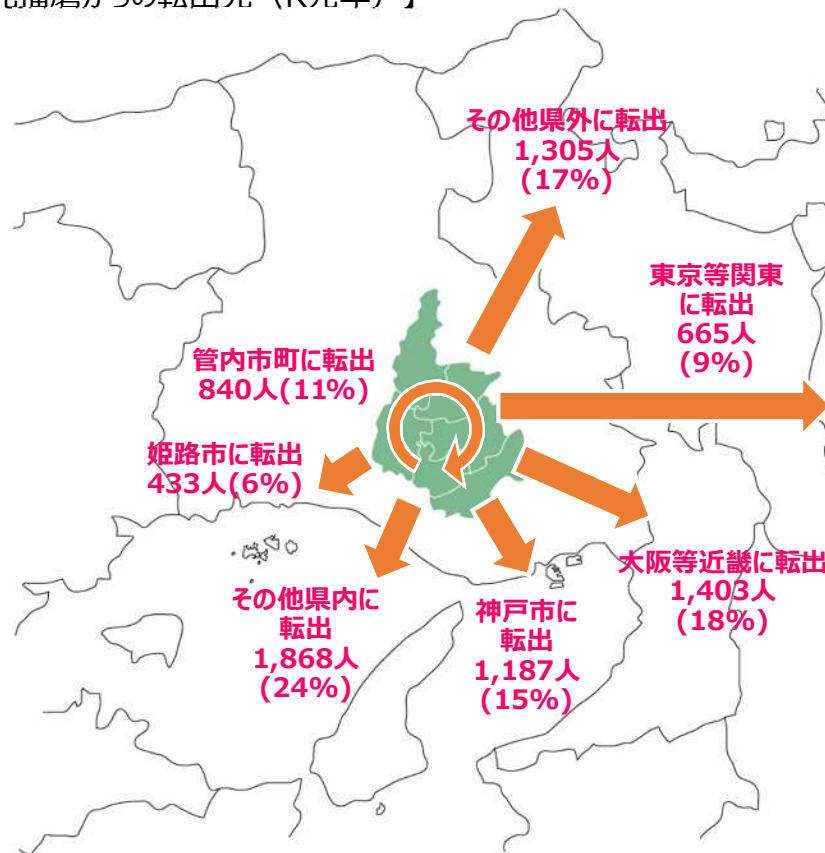
出典:住民基本台帳移動報告 (総務省)

北播磨の「暮らし」

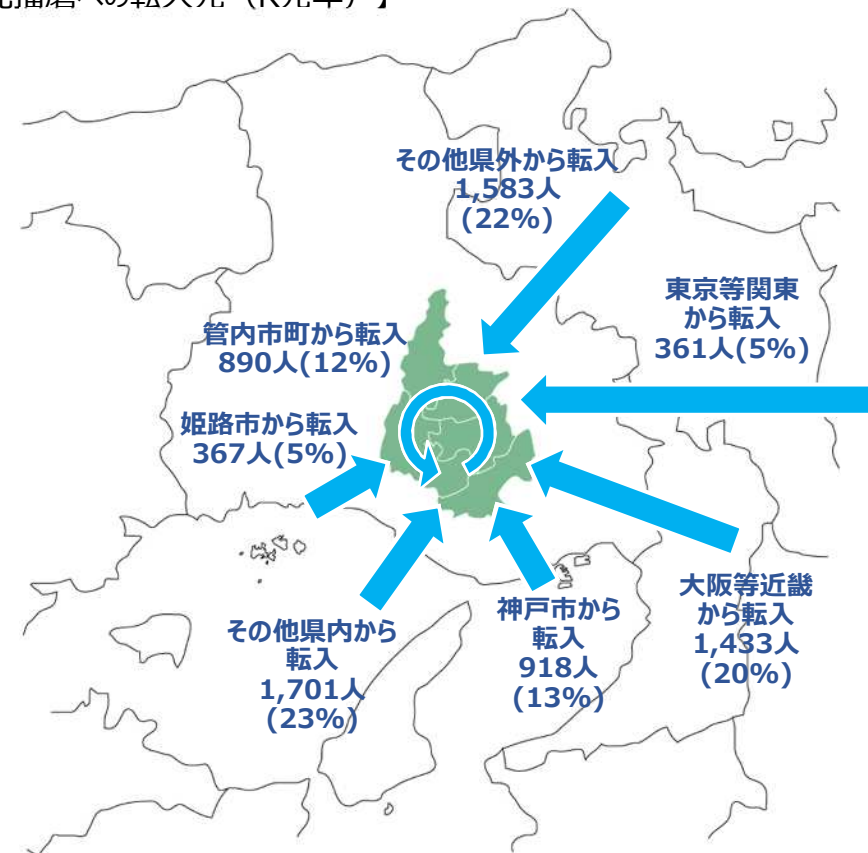
転出先及び転入元の状況（外国人含む）

- R元(2019)年における転出入者の転出先と転入元をみると、管内市町間で転出・転入する者は約1割で、県内で転出・転入する者は約5割である。
- 関東圏への転出数に対して、関東圏からの転入数は少ない

【北播磨からの転出先（R元年）】



【北播磨への転入元（R元年）】



※小規模な市町村において移動者数が小さい場合は、一部秘匿処理されているため実数値と必ずしも一致しない。

出典:移動後の住所地別転出者数、移動前の住所地別転入者数（総務省）

北播磨の「暮らし」

外国人の状況

- 管内の外国人数は、R2年1月1日時点で6,676人で、H25年に比べて、約2倍に増加している
- 管内市町の増加状況では、加東市が突出しており、H25年に比べて、約3.5倍に増加している
- 人口に占める外国人の割合は、神戸地域について2番目に割合が高い

【外国人人口】

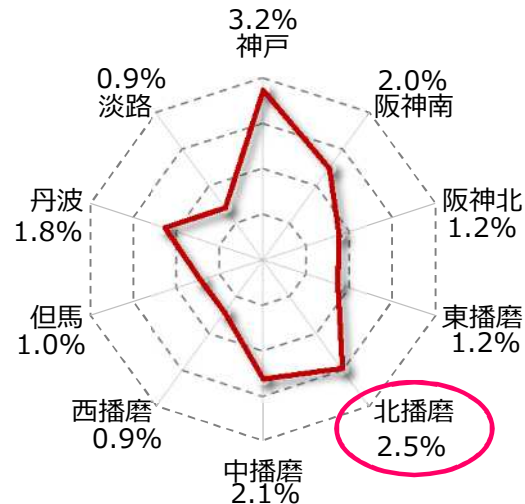
市町名	H25(2013)	R2(2020)
西脇市	407人	690人
三木市	967人	1,803人
小野市	595人	922人
加西市	804人	1,314人
加東市	486人	1,676人
多可町	145人	271人
北播磨	3,404人	6,676人
全県	95,478人	114,189人

【外国人人口の推移（H25年 = 100.0）】

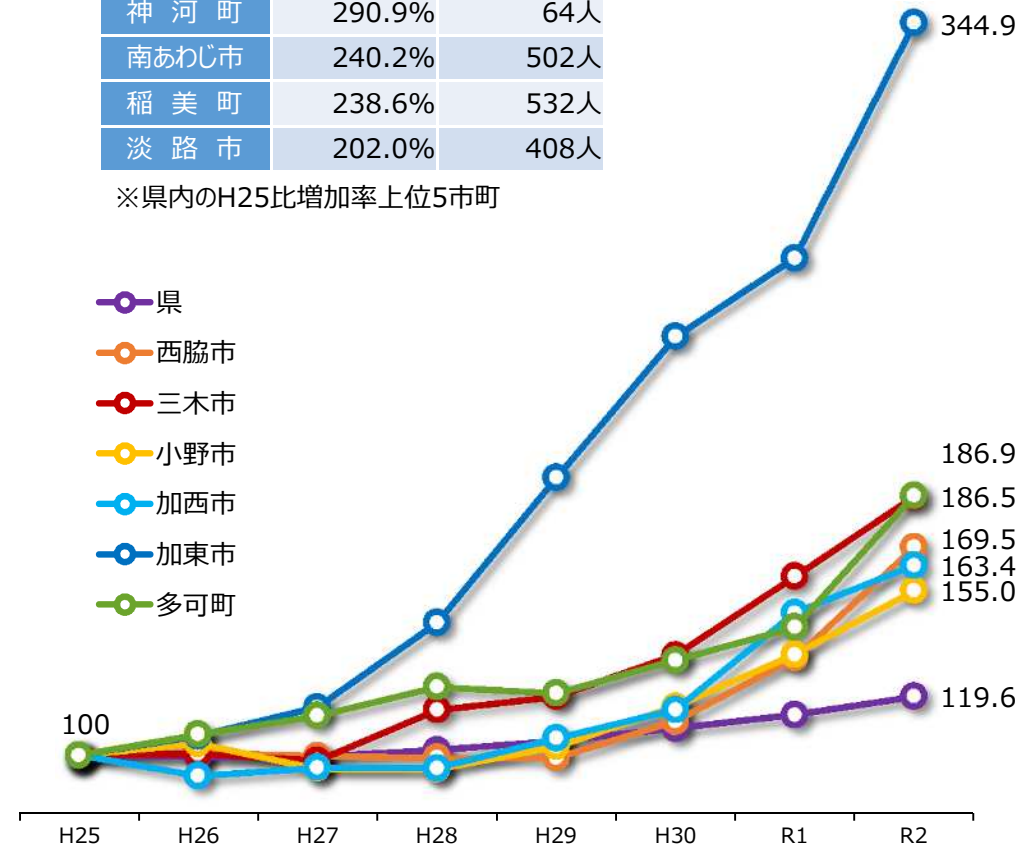
市町名	H25比	R2人口
加東市	344.9%	1,676人
神河町	290.9%	64人
南あわじ市	240.2%	502人
稲美町	238.6%	532人
淡路市	202.0%	408人

※県内のH25比増加率上位5市町

【人口に占める外国人割合（R2年）】



出典:住民基本台帳に基づく人口 (総務省)



北播磨の「暮らし」

外国人国籍の状況

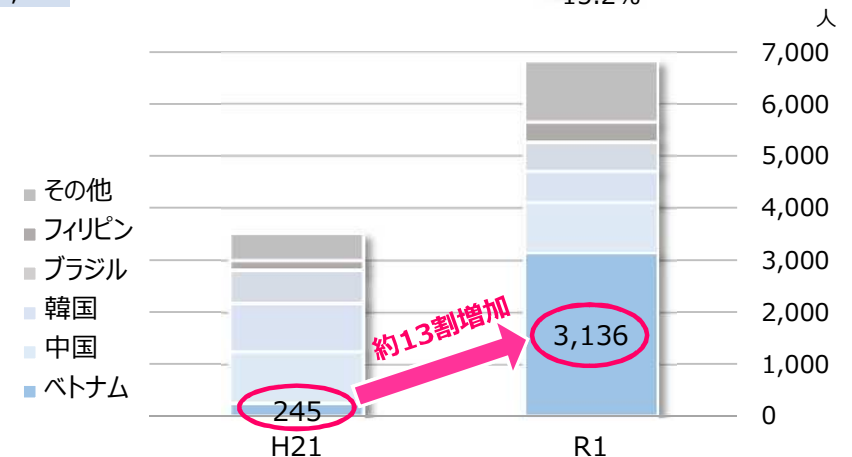
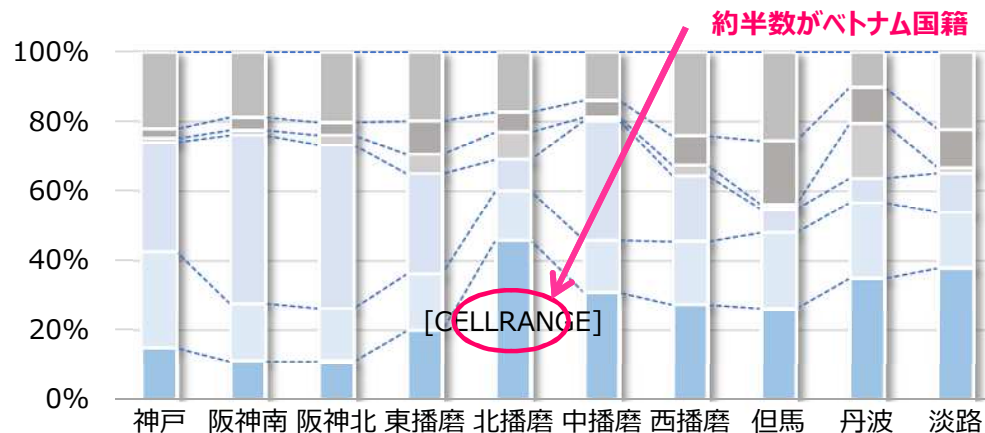
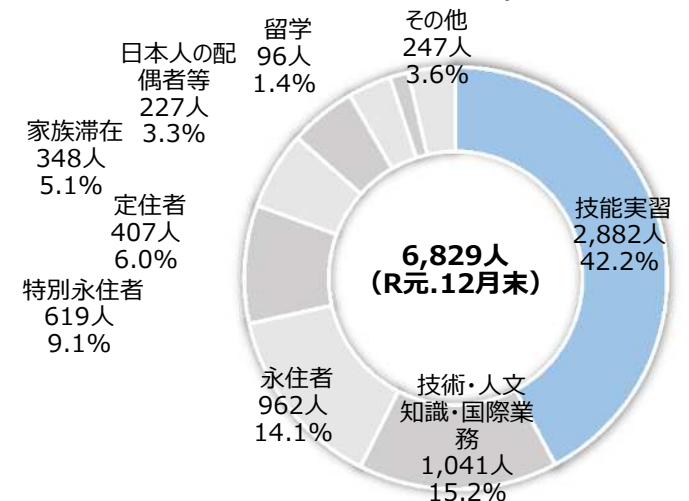
- 他の圏域に比べて、ベトナム人が45.9%と占める割合が高い
- 管内在留外国人のうち、ベトナム国籍者はH21年と比較すると約13倍に増加
- 在留資格別で見ると、技能実習が約4割を占めている

【地域別在留外国人の国籍(R元.12末時点)】

	総数	ベトナム	中国	韓国	ブラジル	フィリピン	その他
神戸	50,155	7,512	13,906	15,747	545	1,417	11,028
阪神南	20,973	2,356	3,490	10,121	316	762	3,928
阪神北	9,265	1,025	1,426	4,351	254	338	1,871
東播磨	8,989	1,798	1,467	2,592	498	856	1,778
北播磨	6,829	3,136	976	609	548	382	1,178
中播磨	12,383	3,842	1,846	4,263	118	595	1,719
西播磨	2,429	667	439	463	70	205	585
但馬	1,572	415	343	106	21	287	400
丹波	1,879	660	409	129	296	193	192
淡路	1,207	459	194	135	18	133	268
県	115,681	21,870	24,496	38,516	2,684	5,168	22,947

(単位:人)

【北播磨の在留資格別割合 (R元.12末)】



出典:在留外国人統計(法務省)

北播磨の「医療」

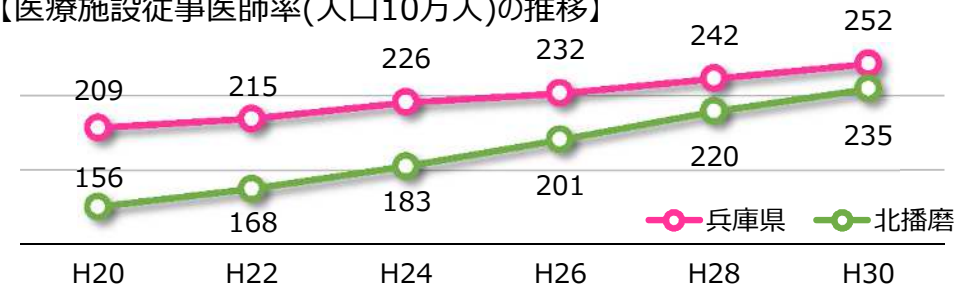
医療機関の位置と従事者数の推移

- 人口10万人あたりの医師率並びに看護師率は、増加傾向
- 医師の平均年齢は、H30年末で男性が52.0歳、女性が44.0歳、年々上昇傾向、医師の高齢化が進行
- 女性医師の人数、割合は年々増加傾向

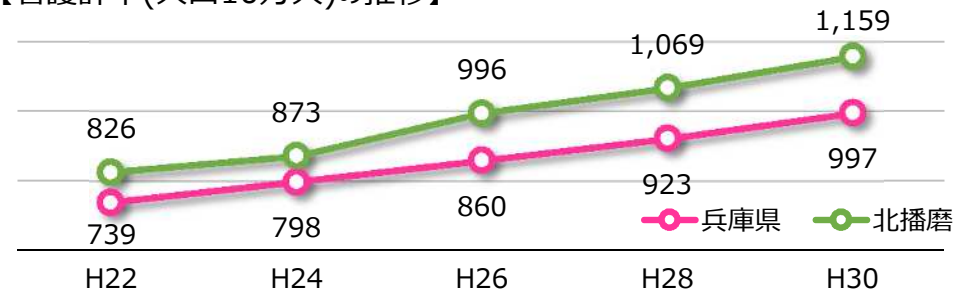
【2次及び3次救急医療機関位置図】



【医療施設従事医師率(人口10万人)の推移】



【看護師率(人口10万人)の推移】



【本県の医師（医療施設従事）の平均年齢及び医師数の推移】

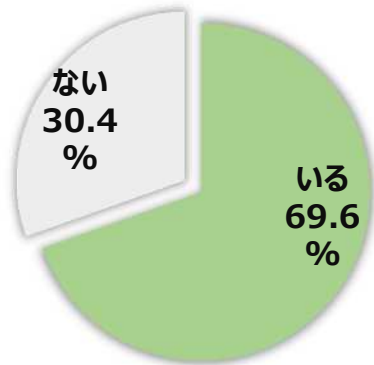
	H18	H20	H22	H24	H26	H28	H30
総数	48.9歳 11,371人	49.3歳 11,688人	49.5歳 12,027人	49.5歳 12,623人	49.9歳 12,862人	49.9歳 13,382人	50.3歳 13,829人
男性	50.2歳 9,504人	50.6歳 9,673人	50.9歳 9,837人	51.1歳 10,230人	51.4歳 10,339人	51.6歳 10,611人	52.0歳 10,876人
女性	42.6歳 1,867人	42.7歳 2,015人	43.0歳 2,190人	43.0歳 2,393人	43.4歳 2,523人	43.5歳 2,771人	44.0歳 2,953人

出典:医師、歯科医師、薬剤師統計(厚生労働省)、兵庫県内看護師等業務従事者届の集計値

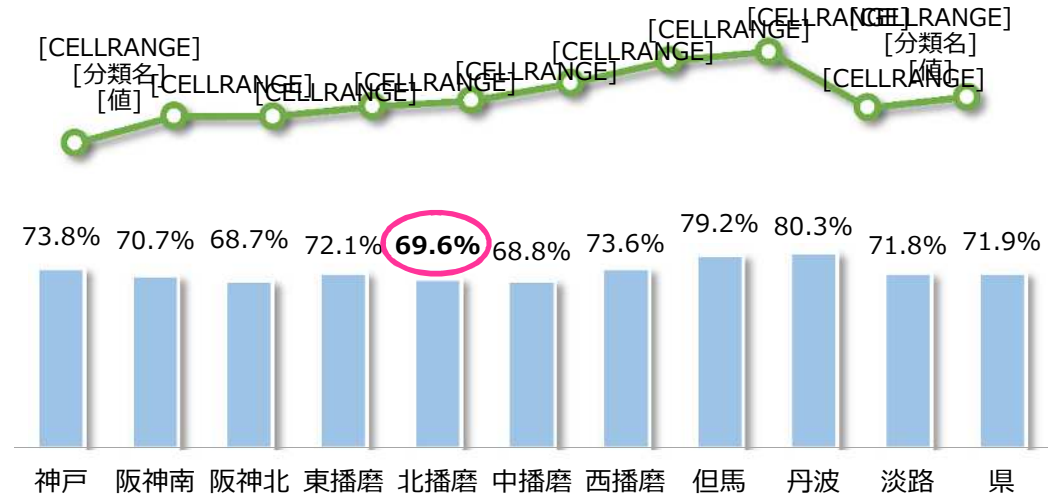
北播磨の「医療」

かかりつけの医者がある人の割合

○ R元年度調査で、かかりつけの医者があると回答した人の割合は、69.6%で過去10年間で見ると上昇傾向にある

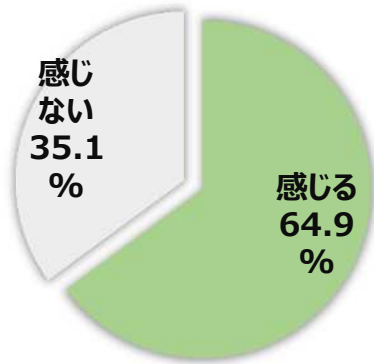


【北播磨地域で「いる」と回答した人の割合の推移とR元年度の地域別割合】

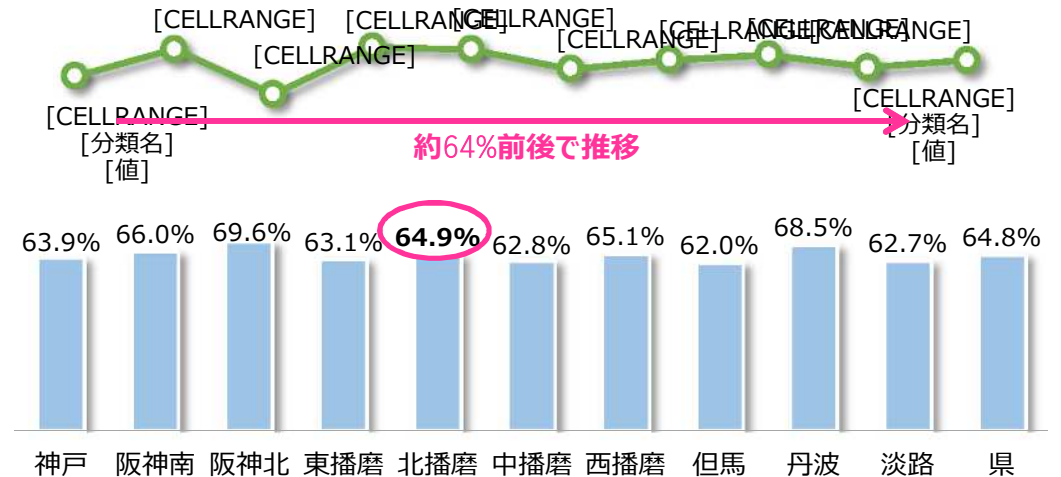


心身ともに健康であると感じると思う人の割合

○ R元年度調査で、心身ともに健康であると感じると回答した人の割合は、64.9%で、過去10年間ほぼ横ばいで推移している



【北播磨地域で「感じる」と思う人の割合の推移とR元年度の地域別割合】



出典:県民意識調査 (ビジョン課)

北播磨の「子育て」

子育て環境の状況

- 管内の待機児童数は他地域に比べて少ない
- 北播磨は保育所に占める4歳以上の割合が県内で最も高い

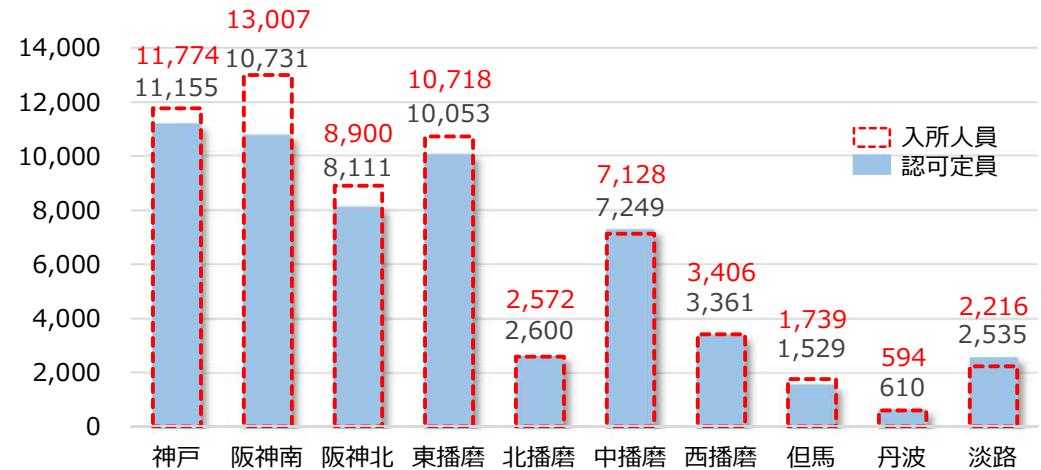
【待機児童数】

(単位:人)

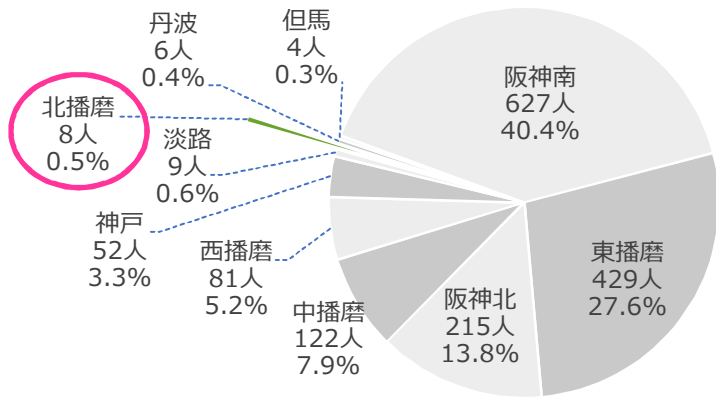
	H28	H29	H30	H31	R2
西脇市	0	0	4	0	6
三木市	0	0	0	0	0
小野市	0	0	0	0	0
加西市	0	6	8	2	0
加東市	0	0	3	1	2
多可町	0	0	0	0	0
北播磨	0	6	15	3	8
兵庫県	1,050	1,572	1,988	1,569	1,553

【地域別保育所の認可定員と入所人員の状況 (H30)】

(単位:人)



【地域別待機児童の内訳】



【地域別保育所の年齢別入所人員割合 (H30)】

(北播磨の単位:人)



出典:こども政策課調べ、社会福祉統計年報 (情報事務センター)

北播磨の「子育て」

子育て環境の状況

- 0～14歳男女1万人あたりに占める小児科医の医師数は、上昇傾向にあるが県平均は下回っている
- 15～49歳の女性1万人あたりに占める産婦人科の医師数は、上昇傾向にあるが県平均は下回っている
- 県民意識調査を見ると、北播磨は約5割(県内5位)の人が子育てしやすい地域と思っている

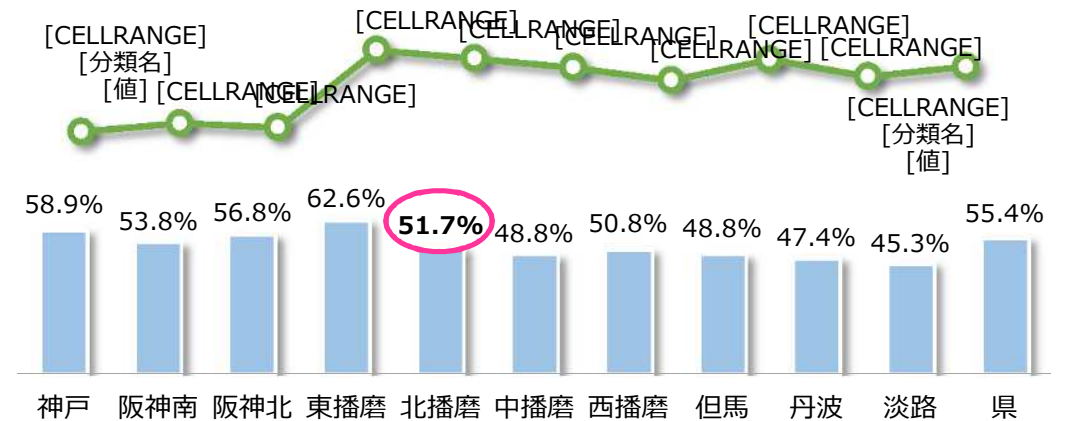
【人口1万人あたりの医師数の推移】

(単位:人)

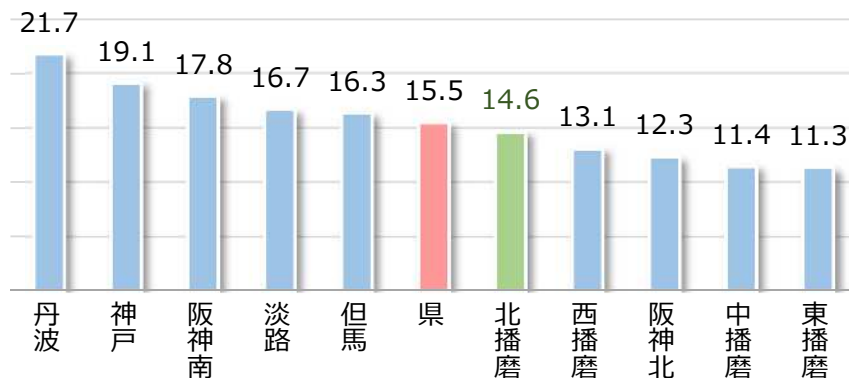
		H20	H22	H24	H26	H28	H30
小児科	北播磨	11.3	10.9	11.6	12.5	13.2	14.6
	県	15.2	15.3	15.4	15.6	14.7	15.5
産婦人科	北播磨	2.2	2.8	2.9	3.4	3.9	3.6
	県	3.6	3.6	3.9	3.9	3.9	4.0

※ 小児科(0～14歳男女)、産婦人科(15～49歳女性)

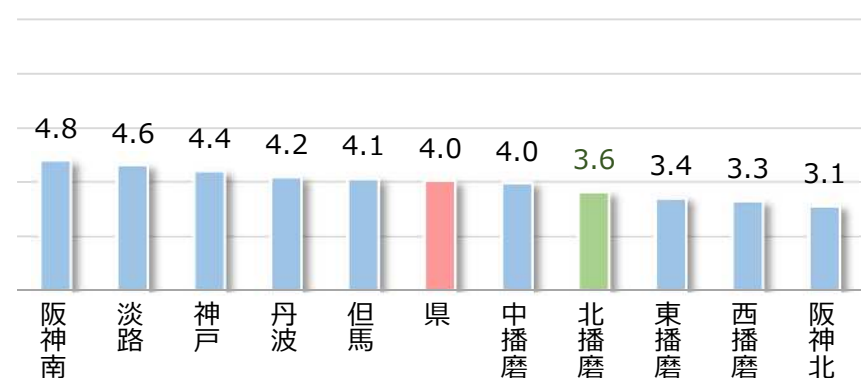
【住んでいる地域は子育てがしやすいと思う人の割合の推移とR元年度の地域別割合】



【0～14歳男女人口1万人あたりの小児科医医師数の状況】(単位:人)



【15～49歳女性人口1万人あたりの産婦人科医医師数の状況】(単位:人)

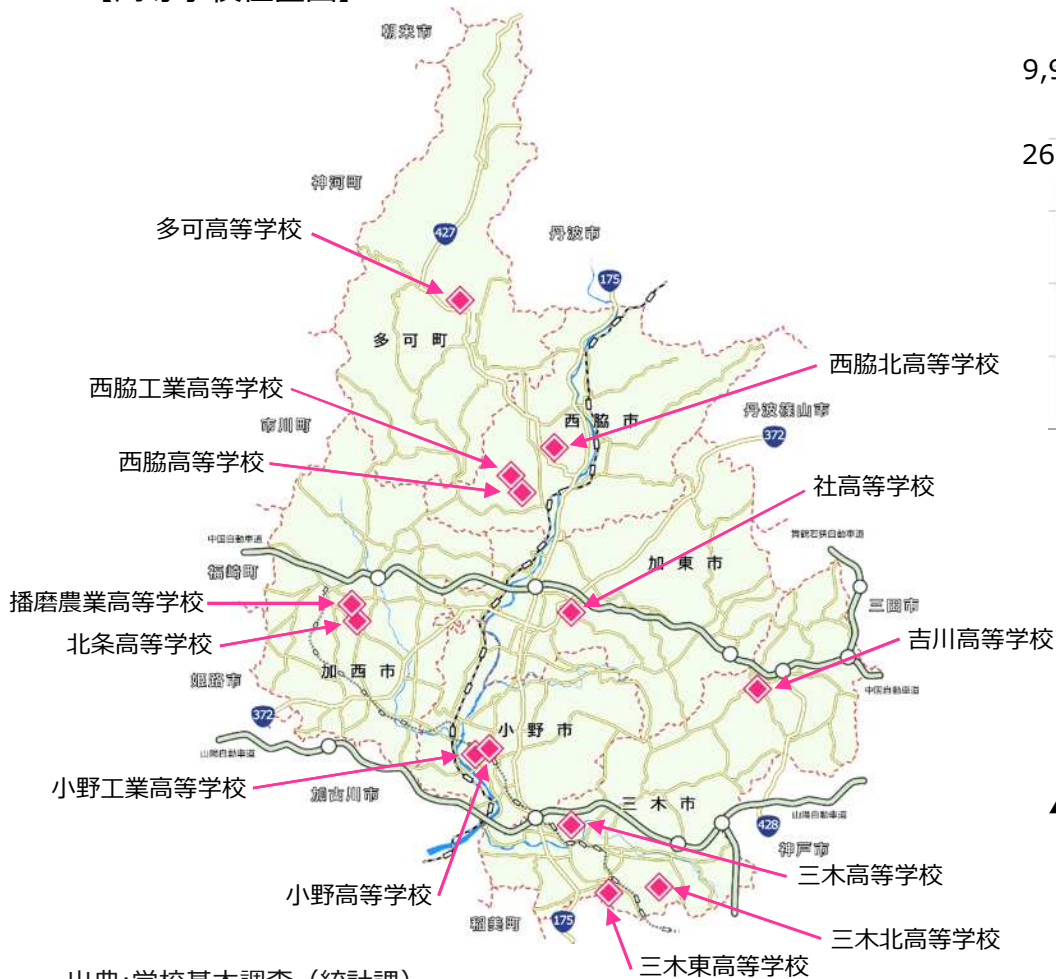


北播磨の「教育」

公立高等学校（全日制・定時制）の学級数、生徒数の推移

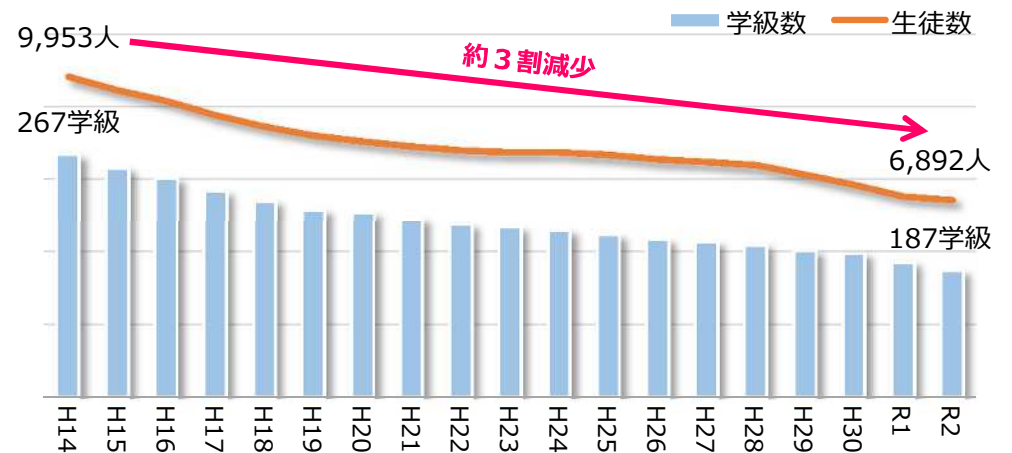
- 県内全地域で学級数と生徒数は減少
- 管内の高等学校の学級数と生徒数は、H14に比べて約3割減少
- 特色ある専門学科として、三木高校（国際総合科）小野高校（科学探究科）社高校（体育科）

【高等学校位置図】

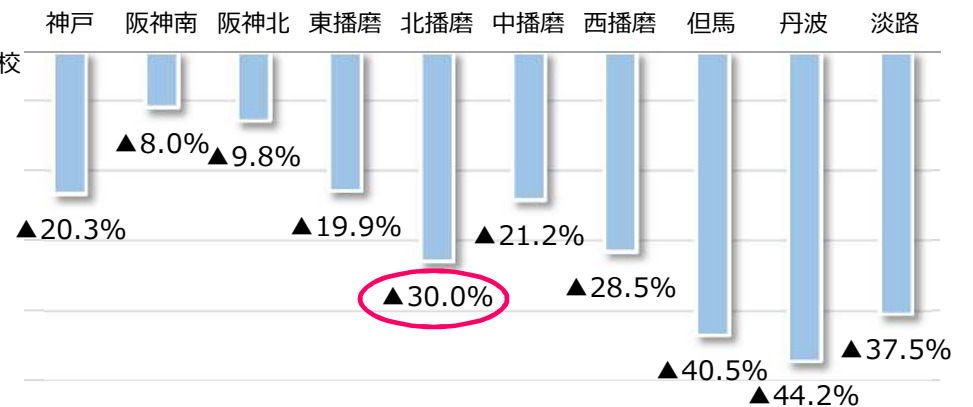


出典:学校基本調査（統計課）

【北播磨管内高等学校（全日制・定時制）学級数、生徒数の推移】



【学級数の減少（H14比）】



北播磨の「教育」

高等学校(全日制・定時制)卒業者の進学・就職状況

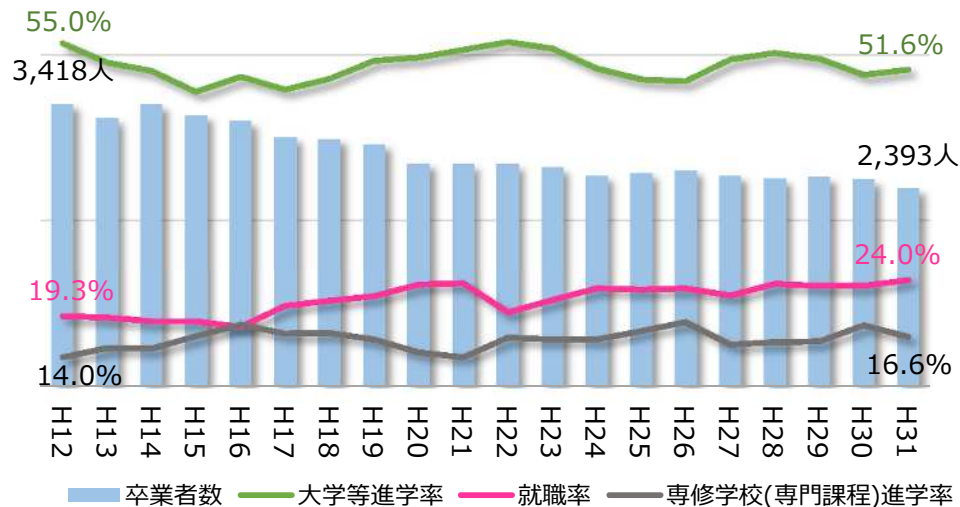
- 進学先の男女比で見ると、大学学部への進学の男女比は、均衡しているのに対して、就職は男性の比率が高い
- 高校卒業後の進路は、就職が増加傾向にあるが他の進路はほぼ横ばいで推移
- 高校卒業者に占める就職者の割合は、24.0%で丹波、淡路について高い割合

【地域別・男女別進学先（H31.3卒業者）】

(単位:人)

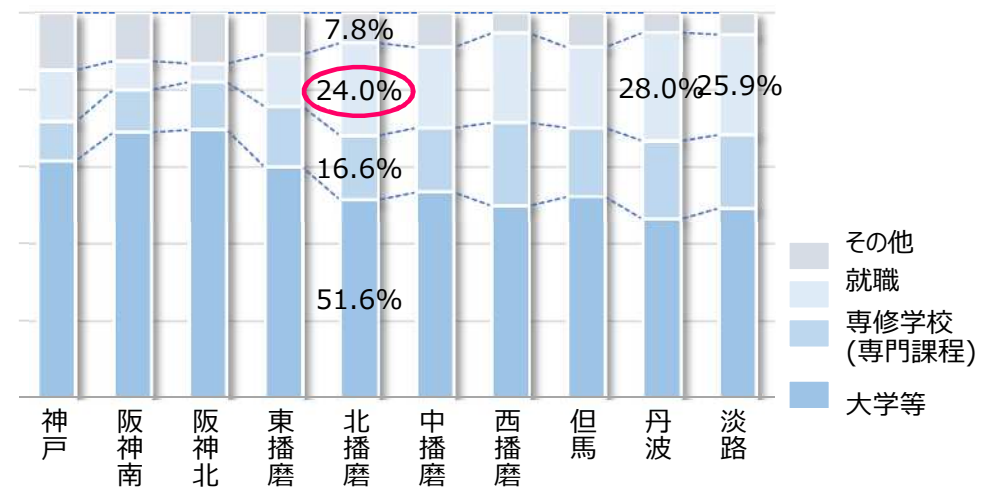
		神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路
大学 学部 進学	男	(47%) 3,684	(51%) 2,696	(49%) 1,753	(49%) 1,513	(52%) 588	(49%) 1,213	(50%) 529	(52%) 371	(51%) 162	(52%) 245
	女	(53%) 4,146	(49%) 2,540	(51%) 1,796	(51%) 1,568	(48%) 542	(51%) 1,284	(50%) 523	(48%) 336	(49%) 155	(48%) 223
		7,830	5,236	3,549	3,081	1,130	2,497	1,052	707	317	468
就職	男	(67%) 1,205	(71%) 434	(55%) 147	(59%) 433	(64%) 366	(69%) 717	(62%) 343	(59%) 190	(64%) 144	(65%) 174
	女	(33%) 605	(29%) 179	(45%) 122	(41%) 303	(36%) 209	(31%) 327	(38%) 208	(41%) 133	(36%) 81	(35%) 94
		1,810	613	269	736	575	1,044	551	323	225	268

【北播磨管内高等学校卒業生数と進路の推移】



出典:学校基本調査(統計課)

【地域別卒業後の進路状況（H31.3卒業者）】



北播磨の「自然」

環境保全活動

人と自然の
共生

豊かな環境を未来へ引き継ごう

北播磨はため池や湿地、里山が多く残り、貴重な動植物が生息する自然豊かな地域です。この素晴らしい環境は、地域住民の皆さんによるさまざまな保全活動により守られています。県民局では生物の多様性を守る活動を応援しています。

Bランク



生育地が日当たりの良い湿原と極めて限定されている
サギソウ

希少動植物を守る活動を応援します

県民局では、自然保護団体や自治会等の鳥獣防護柵の設置や高木の伐採、看板の設置などの生物多様性を保全するための整備に対し、その費用を補助しています。

これまでの補助金活用例

- ・遊歩道の整備（加西市あびき湿原）
- ・獣害防護柵の設置（三木市増田ふるさと公園）など



Aランク…絶滅の危機に瀕している種
Bランク…絶滅の危機が増大している種
Cランク…^{ひん}存続基盤が^{せいじやく}脆弱な種
【県版レッドデータブック】より

Bランク



日本最小のトンボ。日当たりの良い湿原・湿地・ため池群に生息する
ハッチョウトンボ

Cランク



きれいな水質の場所で咲く浮葉植物
サイコクヒメコウホネ

Aランク



急速に生息地が減少している水棲昆虫
ヒメタイコウチ

Aランク



限られた草原、湿地にしか分布していない
ヒメヒカゲ

北播磨の「自然」

ふるさと環境体験ツアーの開催

- 北播磨の未来を担う小学生を対象に、豊かな自然を活用した環境学習を実施
- 環境問題への関心を高めるとともに、北播磨のすばらしい自然環境を体験することで、郷土愛をはぐくんでいる
- 今年度は、あびき湿原(加西市)で、貴重な虫や植物を観察

ふるさと環境体験ツアー 

あびき湿原観察会

令和2年8月30日(日)
10:00~12:00
(9:30 受付開始)

参加費: 無料

対象: 小学生と
その保護者

兵庫県指定天然記念物のあびき湿原で貴重な虫や植物を観察しよう!



あびき湿原

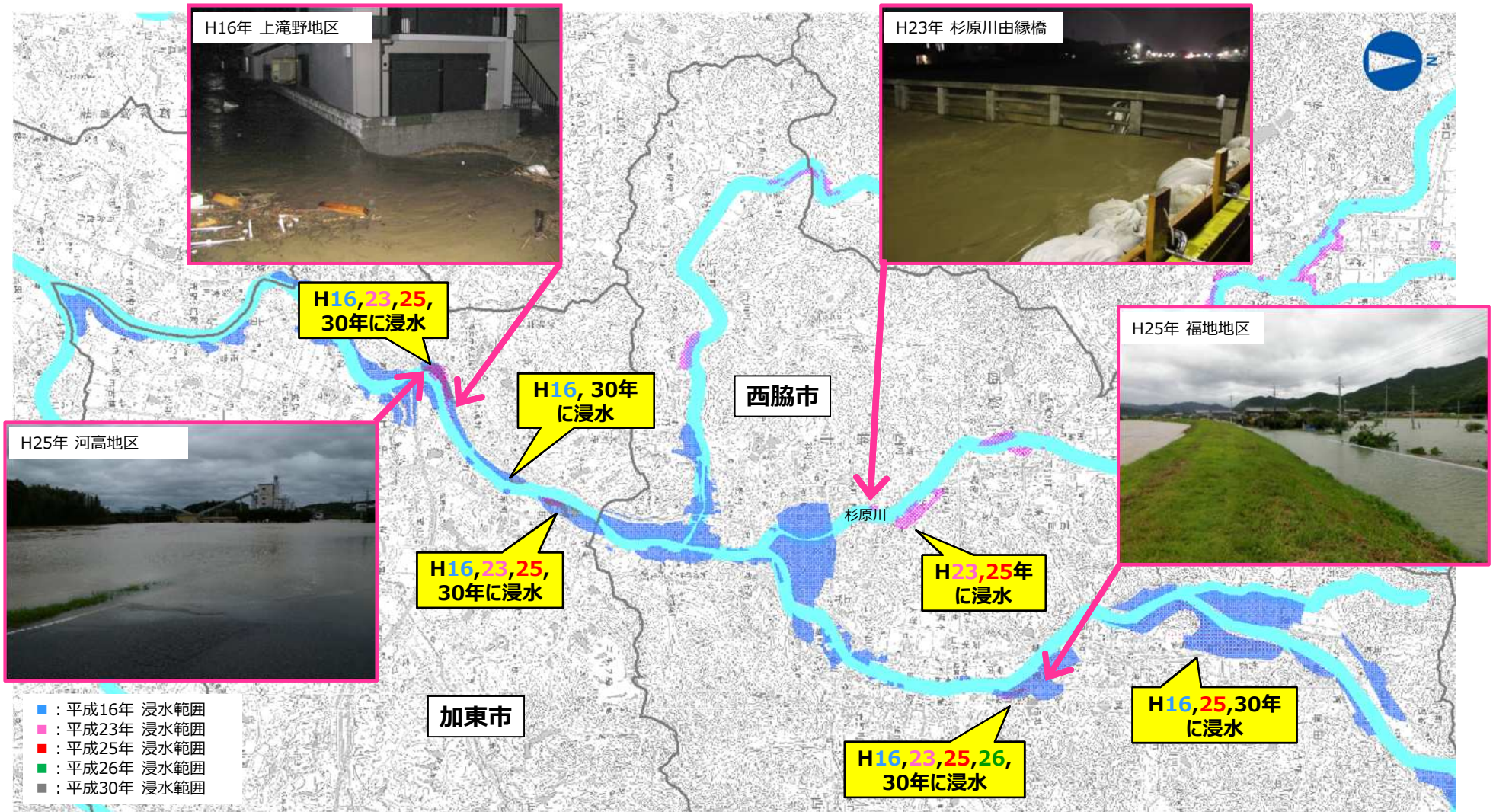
加西市網引町にある滲水湿原（しんすいしづげん）です。3箇所の湿原に別れ、それらの合計面積は 2,700 m²(県内最大規模)となっています。湿原では、サギソウやムラサキミカグサ等の希少植物や湿原代表昆虫であるヒメヒカゲ、ハッコウトンボ、ヒメタイコウチが揃って生息しています。あびき湿原は県内において希少な植物が保全されている湿原であり、その周辺環境も含めた中に多様な生態系が保護されている。

このような環境が残された地域は学術上貴重であり、令和2年3月に県指定天然記念物に指定された。

北播磨の「災害」

加古川中流部（加東市・西脇市域）の度重なる浸水被害

- H16年、台風23号により、加東市・西脇市域で戦後最大となる床上浸水1145戸、床下浸水423戸の甚大な被害が発生
- その後も、加東市・西脇市域では、H23、H25、H26、H30年と続けて浸水被害が発生

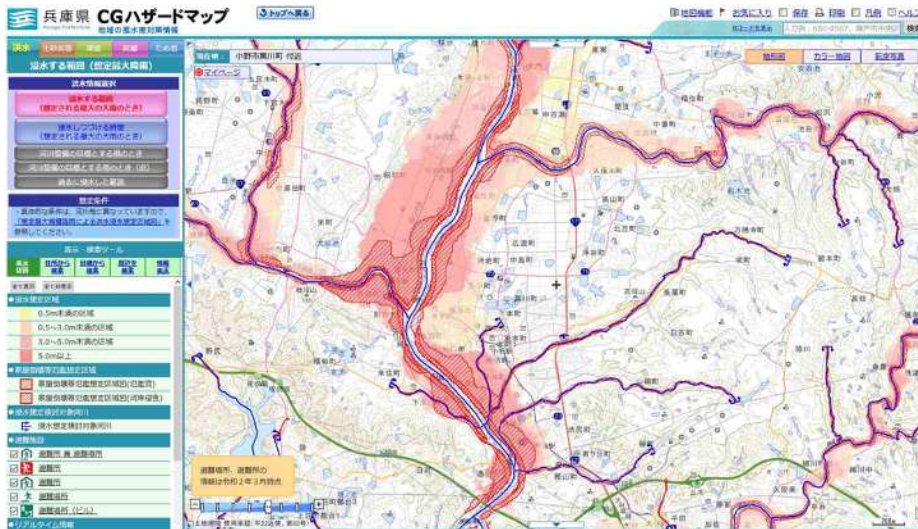


北播磨の「災害」

災害に備えた取組み

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域

想定最大規模の降雨に対応したハザードマップの改訂が市町で進められている。



自主防災組織研修会の開催

自主防災組織のリーダーを対象とした研修会を開催。H24からR元まで延べ2,100人が参加

▶避難所で起こる様々な出来事を疑似体験するHUG（避難所運営ゲーム）研修を実施(R元年度)



兵庫県住宅再建共済制度（愛称：フェニックス共済）

地震、津波、風水害、豪雪、竜巻などあらゆる自然災害に対応する安全・安心の制度
管内では小野市が22.7%(県内4位)と最も加入率が高い

住宅をお持ちの方の

住宅再建共済

損害割合20%以上

年額**5,000円**で
再建・補修時等に
最大600万円給付!

加入対象者	県内に戸建て、分譲マンション、賃貸住宅等をお持ちの方
対象住宅	県内にある住宅(1つの住宅に1契約)

一部損壊特約

損害割合10%以上20%未満

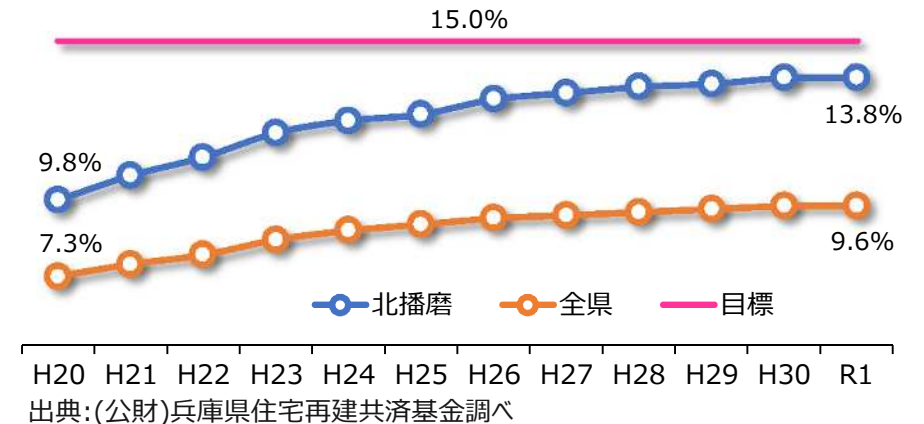
年額**500円**で
補修時等に
25万円給付!

加入対象者	住宅再建共済にご加入の方
-------	--------------

損害割合10%未満は給付対象外です

+

【加入率の推移】



北播磨の「防犯」

刑法犯認知件数

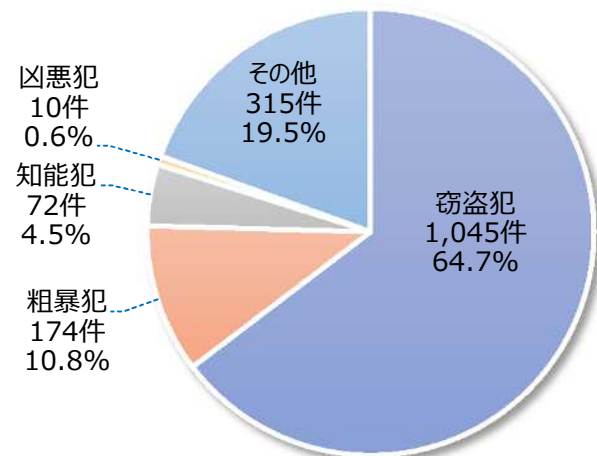
- 管内での刑法犯認知件数は、H14年の6,643件をピークに、減少傾向にある
- H30年の件数は、ピーク時より約75%減少している
- 人口千人あたりの認知件数は、全県値を下回っている

【刑法犯認知件数の推移】

(単位:件)

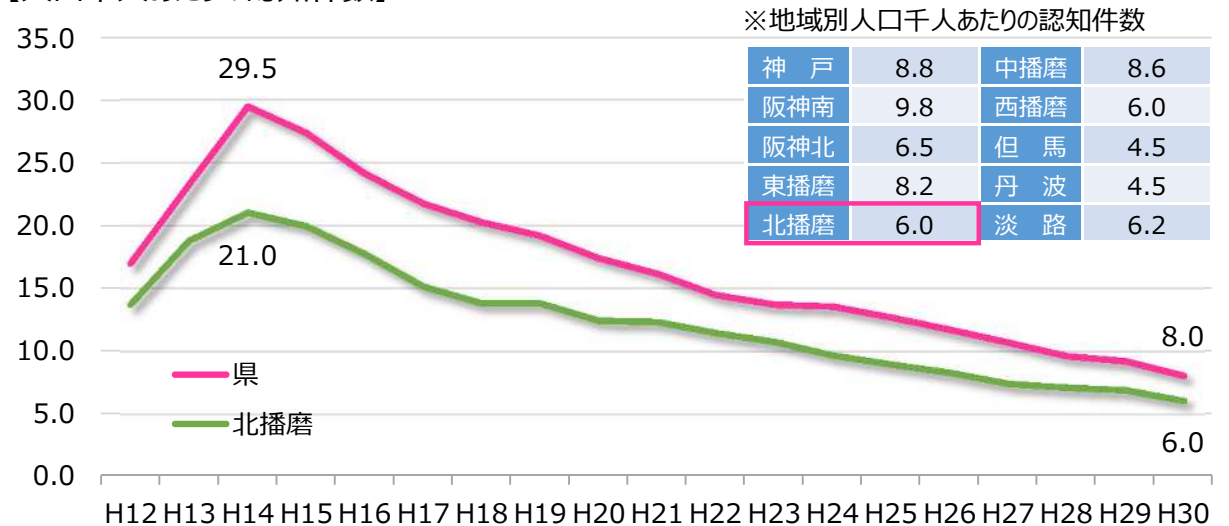
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
西脇市	812	672	616	576	548	565	373	387	328	322	317	277	240	273	187
三木市	1,705	1,420	1,300	1,405	1,127	1,096	1,159	1,016	895	772	689	594	638	579	537
小野市	950	843	771	746	684	580	566	530	452	450	433	340	305	339	282
加西市	711	602	490	509	482	453	431	474	489	443	345	376	324	287	236
加東市	839	716	675	594	590	656	607	530	438	394	392	354	351	311	289
多可町	207	159	153	157	134	169	120	102	116	116	105	74	65	64	85
北播磨	5,224	4,412	4,005	3,987	3,565	3,519	3,256	3,039	2,718	2,497	2,281	2,015	1,923	1,853	1,616
県	135,119	121,539	113,320	107,378	97,452	90,574	80,829	76,473	75,532	70,470	64,840	59,260	53,042	50,704	44,074

【北播磨の刑法犯認知件数の内訳(H30)】



出典:犯罪統計書(兵庫県警察本部)

【人口千人あたりの認知件数】



北播磨の「産業」

北播磨の「産業」

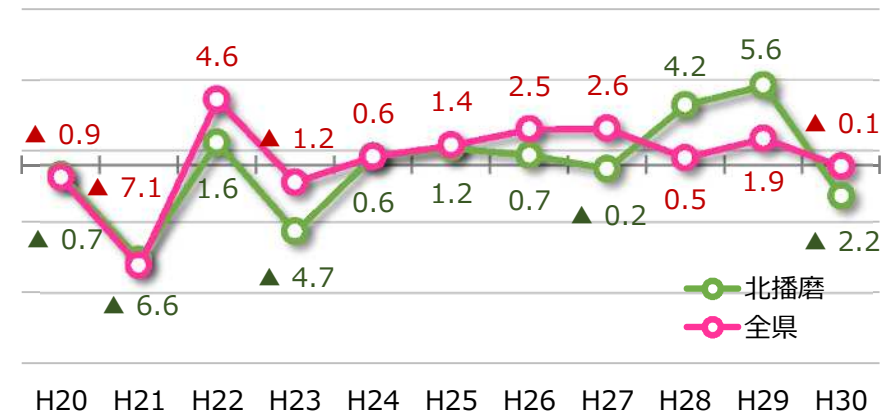
産業の状況

- H30(2018)年度の管内のGDPは、1兆1,605億円で、前年度に比べ減少したものの経年とみると増加傾向
- 北播磨は、他地域と比べて第2次産業の割合が高い
- 工場立地件数の過去5年間で、全体で約4.2倍に増加、北播磨は県内の約2割を占める

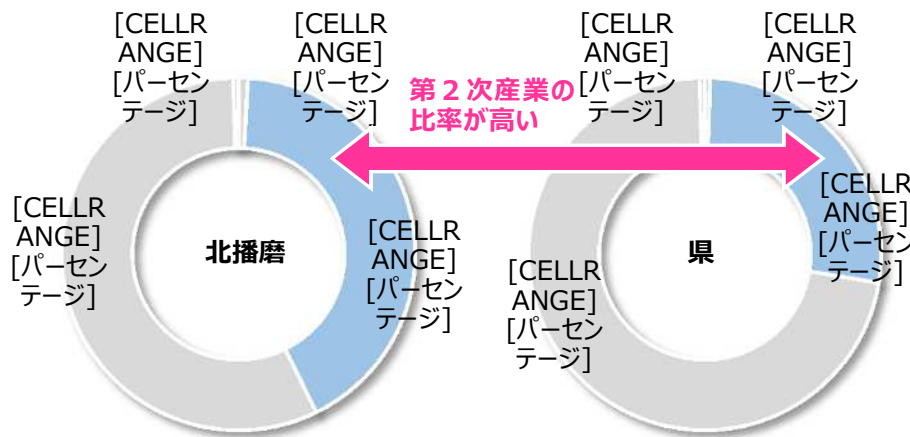
【北播磨地域のGDP（名目）の推移】

(単位:億円)

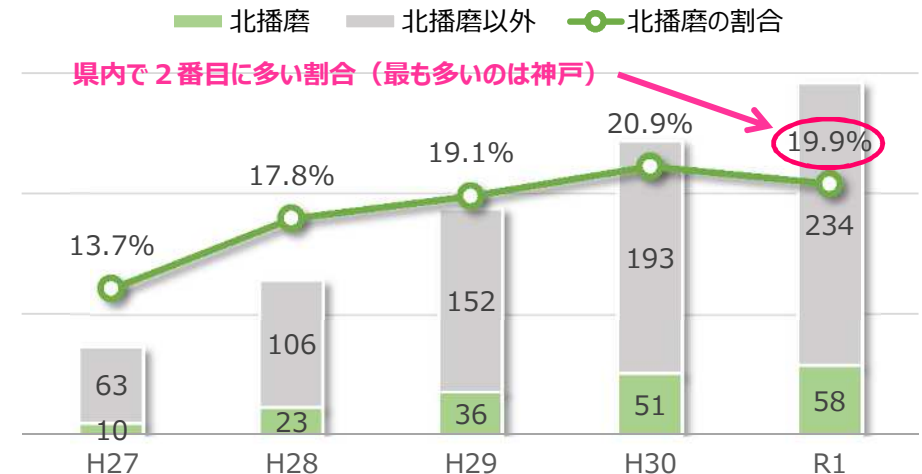
市町名	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
西脇市	1,232	1,309	1,283	1,282	1,279
三木市	2,631	2,761	2,814	2,903	2,947
小野市	2,172	2,253	2,195	2,336	2,348
加西市	1,816	1,770	1,925	2,128	2,103
加東市	2,372	2,094	2,412	2,594	2,339
多可町	584	594	606	620	590
北播磨(A)	10,806	10,780	11,234	11,863	11,605
(A/B)	5.3%	5.2%	5.4%	5.6%	5.4%
全県(B)	203,040	208,294	209,378	213,288	213,097



【産業構造別比較（H30）】



【工場立地件数の推移(過去5年間累計)】



出典:兵庫県市町民経済計算(統計課)、工場立地動向調査(産業立地室)

北播磨の「産業」

製造業の状況

- 管内事業所数は減少傾向にあるが、従業者数及び製造品出荷額は増加傾向
- 製造品出荷額等は、1兆2,570億円で県下6位
- 北播磨の製造品出荷額等の約4割は、電気機械器具、食料品、金属製品が占める

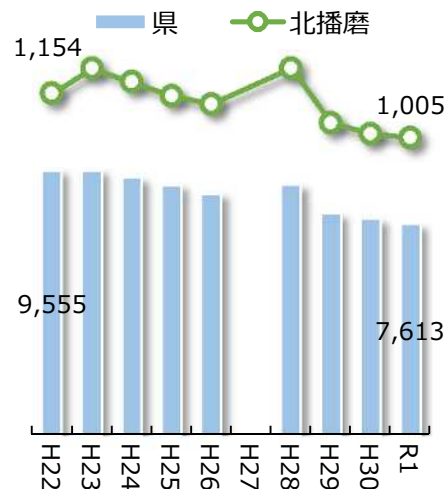
【製造業の状況（従業員4人以上の事業所）の推移】

(単位:所・人・億円)

区分		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
事業所数	北播磨	1,154	1,238	1,193	1,146	1,118	...	1,239	1,055	1,018	1,005
	全 県	9,555	9,658	9,294	9,017	8,710	...	9,032	7,996	7,798	7,613
従業者数	北播磨	36,066	36,025	33,454	35,929	36,435	...	36,444	37,582	38,573	39,061
	全 県	359,236	350,732	349,687	352,318	350,429	...	348,097	356,782	361,956	364,064
製造品 出荷額等	北播磨	10,772	10,607	10,479	10,746	11,856	11,620	11,878	12,614	12,570	-
	全 県	141,838	143,574	143,470	140,269	148,884	154,457	151,054	156,659	165,067	-

※事業所数及び従業者数は、H28以降は6月1日現在、その他年次は12月31日現在の数値、製造品出荷額等は1月1日～12月31日の一年間の合計

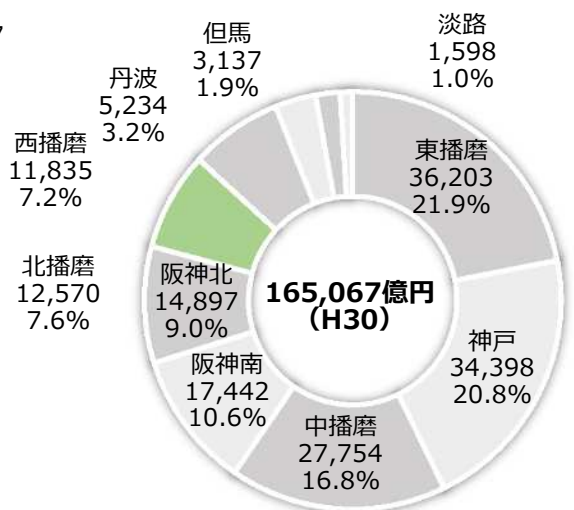
【事業所数の推移(所)】



【従業者数の推移(人)】



【製造品出荷額等の推移(億円)】 【製造品出荷額等の内訳(H30)】(単位:億円)



北播磨の「産業」

商業の状況

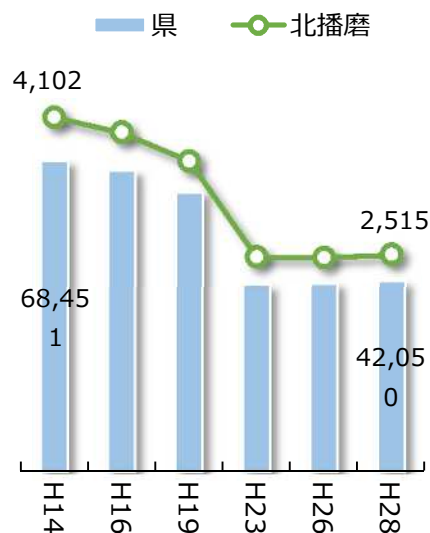
- リーマンショック以降、ボーナスをはじめとする賃金の減少や株価の下落により、消費が急速に冷え込み販売額は大きく下落
- その後、緩やかに回復傾向に転じている
- 北播磨のH28の年間の商品販売額は、5,140億円で県下6位

【卸売・小売業の推移】

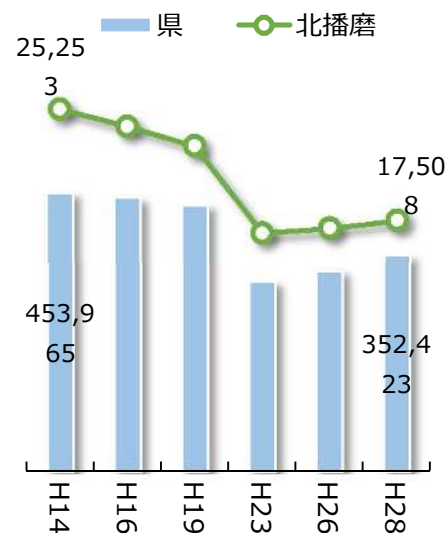
(単位:所・人・億円)

区分		H14	H16	H19	H23	H26	H28
事業所数	北播磨	4,102	3,927	3,597	2,489	2,484	2,515
	全 県	68,451	66,265	61,597	41,261	41,549	42,050
従業者数	北播磨	25,253	24,044	22,681	16,642	16,966	17,508
	全 県	453,965	445,928	434,283	308,730	326,123	352,423
年間商品販売額	北播磨	6,095	5,763	5,695	4,599	4,861	5,140
	全 県	131,776	129,147	132,693	125,605	121,079	143,794

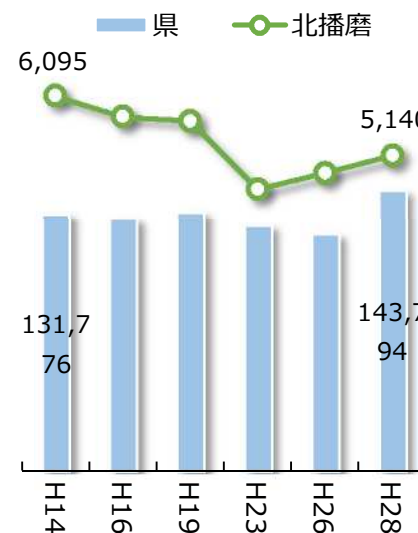
【事業所数の推移(所)】



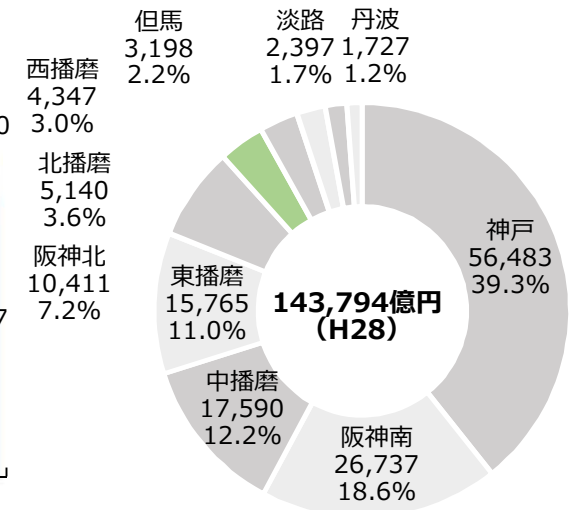
【従業者数の推移(人)】



【商品販売額の推移(億円)】



【年間商品販売額の内訳(H28)】



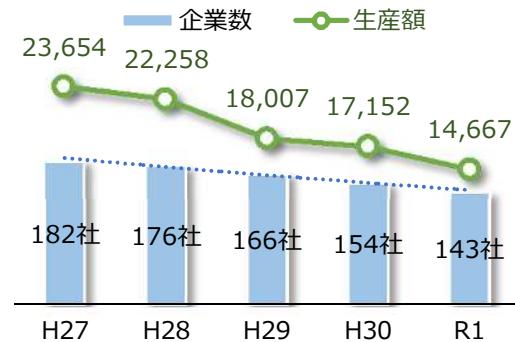
北播磨の「産業」

主な地場産業

播州織

- 西脇市を中心に多可町、加西市、加東市などにまたがり、県下有数の地場産業として成長
(単位:社、人、千㎡、百万円)

区分	S62	H27	H28	H29	H30	R1	比較*
企業数	1,220	182	176	166	154	143	11.7
従業員数	4,862	798	781	714	658	546	11.2
生産数量	387,769	39,462	34,224	27,508	25,958	22,029	5.2
生産額	93,187	23,654	22,258	18,007	17,152	14,667	15.7

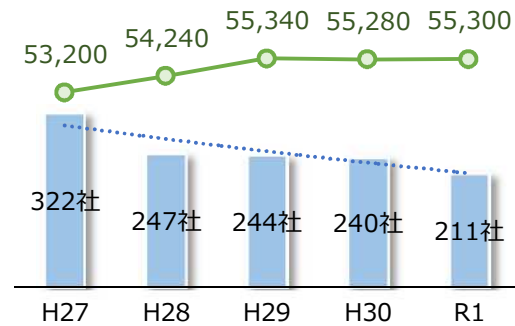


先染織物として発展した播州織

利器工匠具

- 三木市を中心に生産され、品質・性能の高さで高く評価され、全国の約15%のシェアを占める
(単位:社、人、百万円)

区分	S55	H27	H28	H29	H30	R1	比較*
企業数	827	322	247	244	240	211	25.5
従業員数	4,900	2,801	2,710	2,700	2,650	2,600	53.1
生産額	43,967	53,200	54,240	55,340	55,280	55,300	125.7

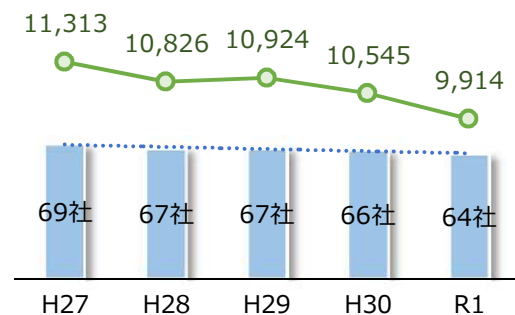


金物を鍛える古式鍛錬(三木市)

釣針

- 加東市、西脇市を中心に発展し、県内の生産高は約8割を占め、全国一を誇る
(単位:社、人、百万本、百万円)

区分	S49	H27	H28	H29	H30	R1	比較*
企業数	110	69	67	67	66	64	58.1
従業員数	801	978	950	926	912	871	108.7
生産数量	9,298	3,877	3,646	3,756	3,386	2,727	36.4
生産額	5,118	11,313	10,826	10,924	10,545	9,914	193.7



※比較は、ピーク時(S62)を100としたR1の割合を示す。出典:県民交流室調べ

北播磨の「雇用」

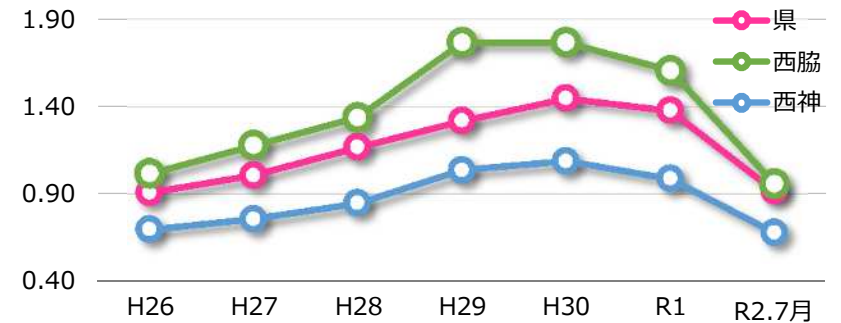
求人状況と就業者の変化

- 西脇管内の有効求人倍率は全県を上回って推移
- 新型コロナウイルスの影響により大きく低下
- H7(1995)年とH27(2015)年の就業者数を比較すると男女とも20歳代と40歳代で大きく減少

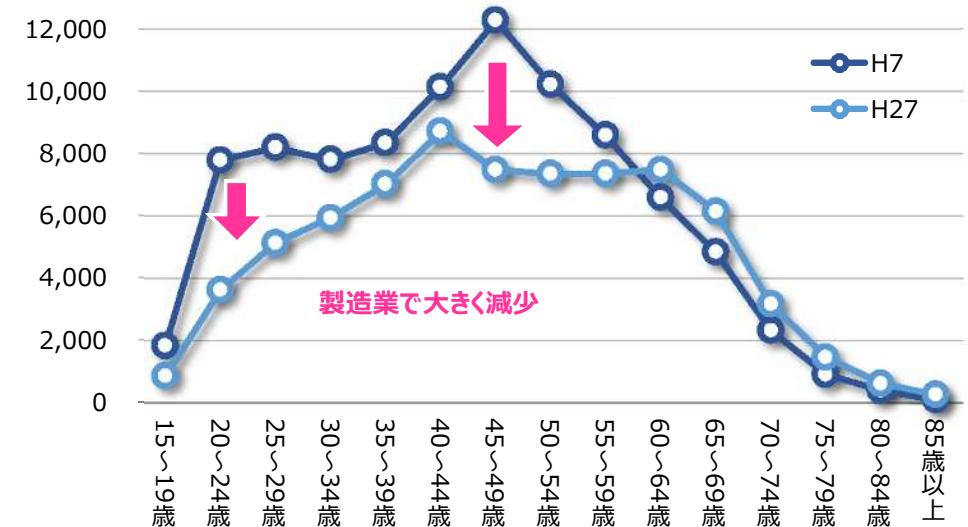
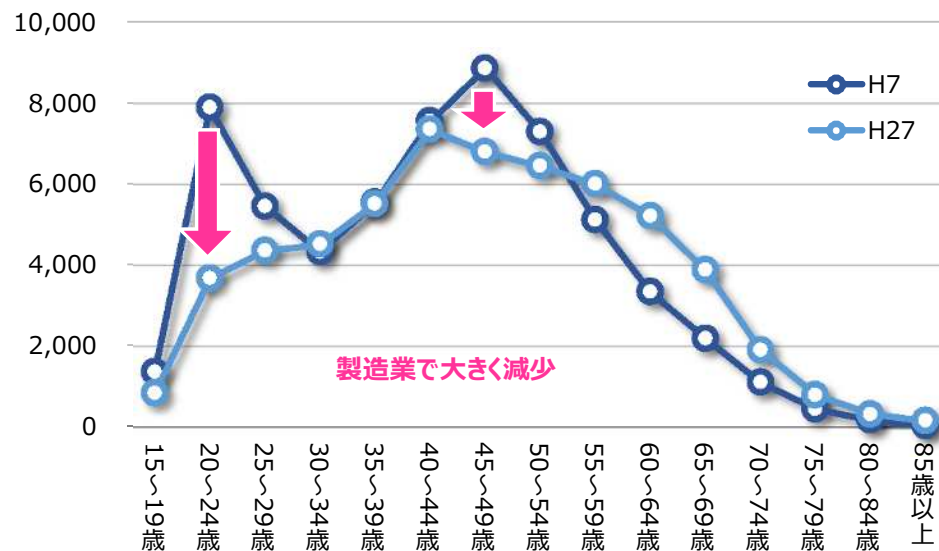
【有効求人倍率(原数値)の推移】

管轄地	H27	H28	H29	H30	R元	R2.7月
西脇	1.18	1.34	1.77	1.77	1.61	0.96
西神	0.76	0.85	1.04	1.09	0.99	0.68
県	1.01	1.17	1.32	1.45	1.38	0.92
全国	1.23	1.39	1.54	1.62	1.55	1.05

※西脇(西脇市、小野市、加西市、加東市、多可郡)、西神(三木)



【北播磨の男女別年代別就業者数の比較】 (単位:人)



出典:労働局調べ、国勢調査

北播磨の「農業」

農業算出額

- 北播磨のH30年の農業産出額は197.6億円で、前年度より減少したが、経年では増加傾向
- 北播磨は耕種部門が146 億円（うち米116億円、野菜等27億円）と農業産出額の約74%を占める
- 米、乳用牛は、本県農業産出額の約1/4を占める

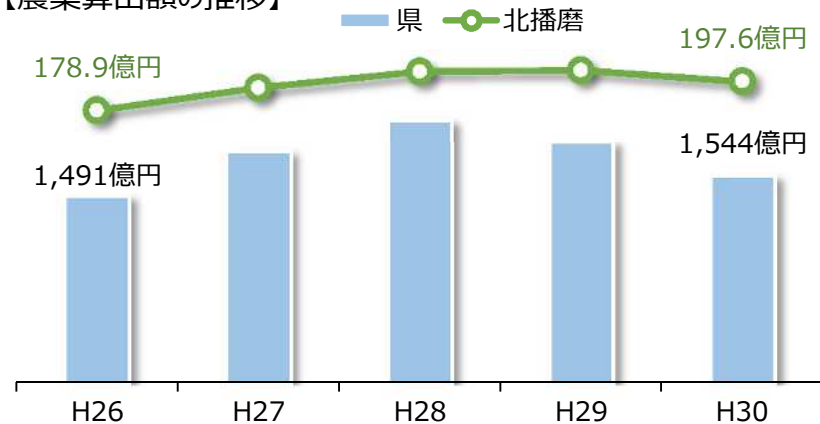
【農業算出額の推移】

(単位:億円)

市町名	H26	H27	H28	H29	H30
西脇市	14.7	16.5	17.0	16.2	15.4
三木市	45.1	49.3	53.3	52.3	49.6
小野市	35.4	38.3	41.1	41.1	39.5
加西市	36.0	38.6	40.2	41.3	40.6
加東市	27.5	29.4	30.6	31.7	30.8
多可町	20.2	21.5	21.9	22.4	21.7
北播磨(A)	178.9	193.6	204.1	205.0	197.6
A/B	12.2%	12.2%	12.3%	12.8%	13.1%
県(B)	1,491	1,608	1,690	1,634	1,544

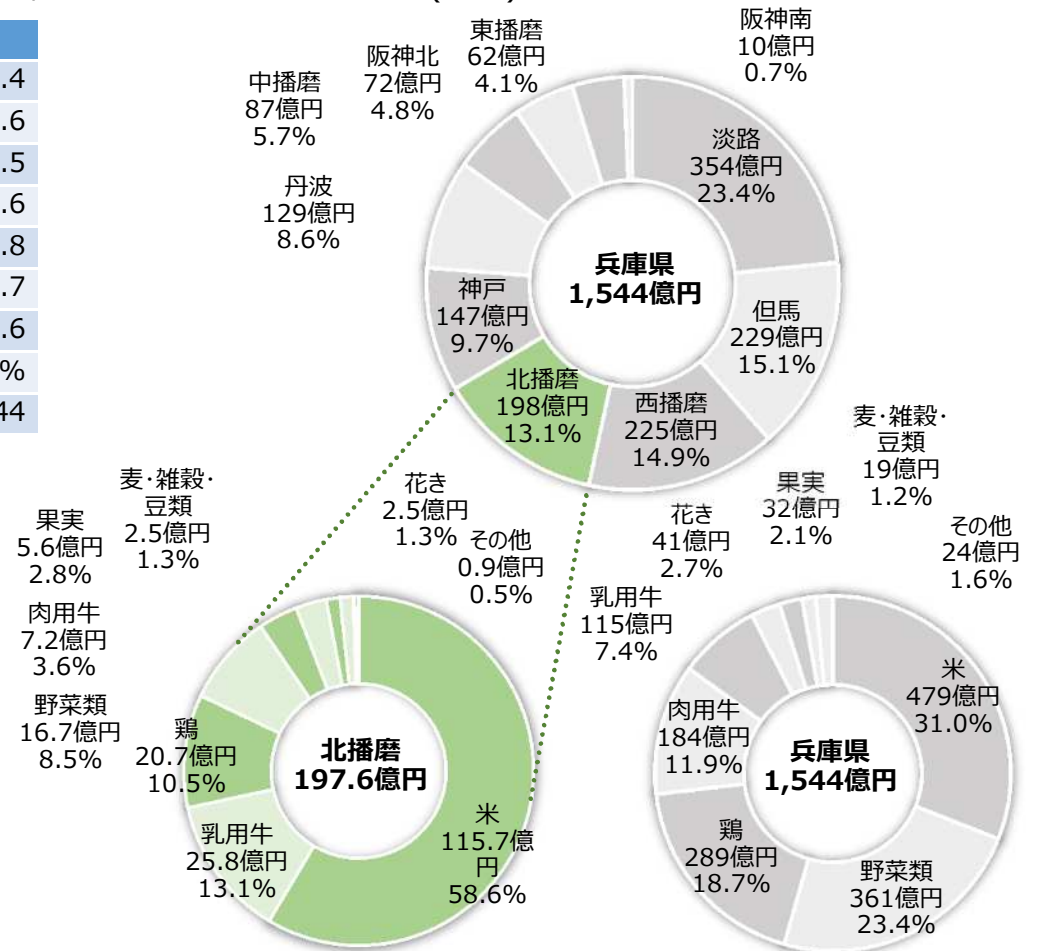
※市町値は市町村別農業産出額、県値は生産農業所得統計

【農業算出額の推移】



出典:市町村別農業産出額（推計）、生産農業所得統計（農林水産省）

【地域別農業算出額(H30)の状況】

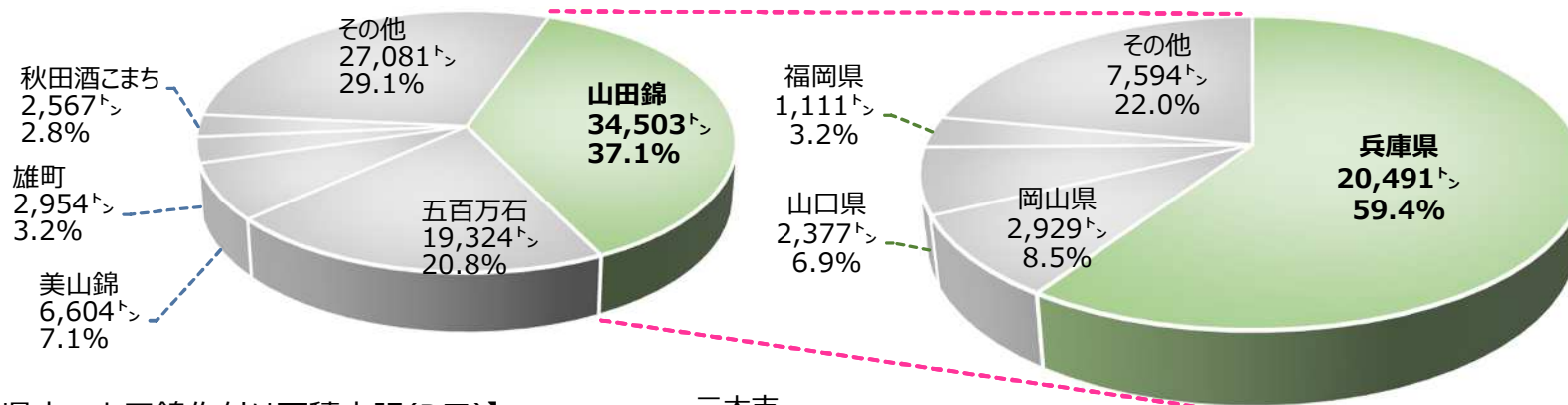


北播磨の「農業」

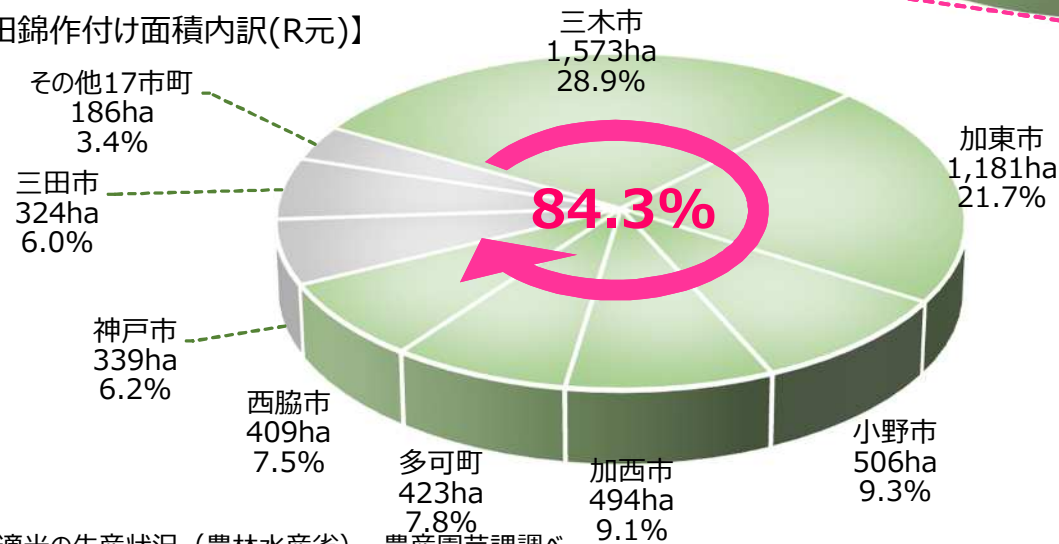
日本一の酒米「山田錦」

- 国内の酒米の生産量の約4割は「山田錦」で、そのうち兵庫県産の山田錦は約6割を占める
- 県内で作付けされている山田錦のうち北播磨が、84.3%を占めており、山田錦の最大生産地域
- 全国新酒鑑評会への出品酒の約67%は兵庫県産山田錦

【国内の酒米生産量内訳(R元年産)】



【県内の山田錦作付け面積内訳(R元)】



・同鑑評会の金賞(入賞酒のうち特に成績が優秀と認められた出品酒)受賞酒の9割は山田錦

北播磨の「農業」

ぶどう

- 藤稔、ピオーネ、シャインマスカットなど大粒系品種を中心に生産面積が約75haと県下屈指
- 県内の生産量のうち約半数は北播磨産

【ぶどうの生産量】

(単位:トン)

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
県	2,565	2,453	2,793	2,790	2,850	2,888	2,290
北播磨	1,495.7	1,449.7	1,435.8	1,440.0	1,461.1	1,101.9	1,057.4
シェア	58.3%	59.1%	51.4%	51.6%	52.3%	38.2%	46.2%



黒田庄和牛

- 西脇市の地域ブランドとして「黒田庄和牛」を販売
- 年間出荷数の約9割程度が「神戸ビーフ」に格付けされるほど、高品質を誇る

【黒田庄和牛の出荷頭数】

年度	H27	H28	H29	H30	R元
県(但馬牛)	6,605頭	6,653頭	6,771頭	6,415頭	6,313頭
黒田庄和牛	642頭	562頭	645頭	541頭	465頭
シェア	9.7%	8.4%	9.5%	8.4%	7.4%



播州百日どり

- 多可町の地域ブランドとして「播州百日どり」を販売
- 品質・価格のバランスのとれた北播磨の銘柄鶏として安定した需要を保つ

【播州百日どりの出荷羽数】

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
多可町	151千羽	154千羽	169千羽	166千羽	149千羽	145千羽	149千羽



北播磨の「農業」

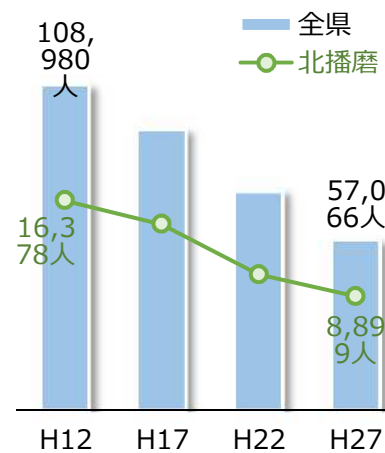
農業就農人口と農地の状況

- 農業就業人口は淡路地域に次いで2番目に多いが、年々減少傾向にある
- 耕地面積は、地域別に見ると北播磨が14,400ha(総面積に占める割合は約16%)と県内で最も広い
- 一方で耕作放棄地は毎年増加傾向で、H12と比較すると402haの増加(約270%増)

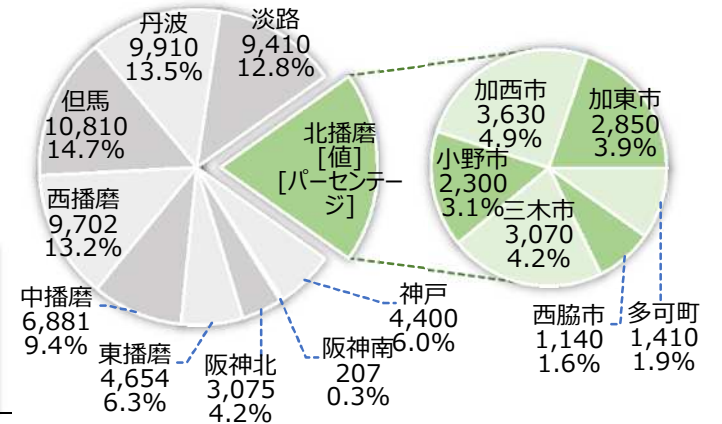
【農業就業人口の推移】

(単位:人)

市町名	H12	H17	H22	H27
西脇市	1,174	1,054	739	560
三木市	3,796	3,575	2,568	2,244
小野市	2,581	2,334	1,506	1,312
加西市	4,277	3,418	2,455	1,883
加東市	3,032	2,896	2,309	2,215
多可町	1,518	1,257	1,012	685
北播磨(A)	16,378	14,534	10,589	8,899
A/B	15.0%	15.5%	14.4%	15.6%
県(B)	108,980	94,003	73,366	57,066



【地域別耕地面積 (R元)】 (単位:ha)



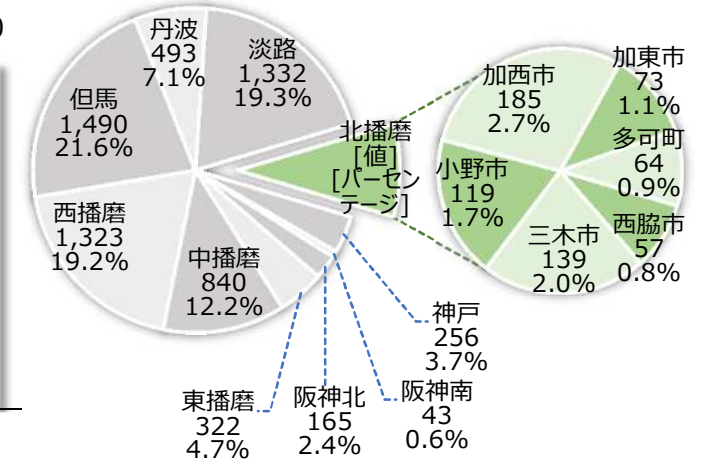
【耕作放棄地面積の推移】

(単位:ha)

市町名	H12	H17	H22	H27
西脇市	15	40	44	57
三木市	55	116	111	139
小野市	34	59	83	119
加西市	83	142	173	185
加東市	28	58	59	73
多可町	20	37	40	64
北播磨(A)	235	452	510	637
A/B	8.8%	8.9%	8.9%	9.2%
県(B)	2,664	5,062	5,748	6,908



【地域別耕作放棄地面積 (H27)】 (単位:ha)



北播磨の「農業」

シカ、イノシシによる農業被害

- シカ被害は西脇市、加西市、多可町で毎年発生しているが近年は減少傾向
- イノシシ被害は増加傾向で、他地域に比べ2番目に多くの被害が発生

【シカによる農林業被害の推移】

(単位:千円、ha)

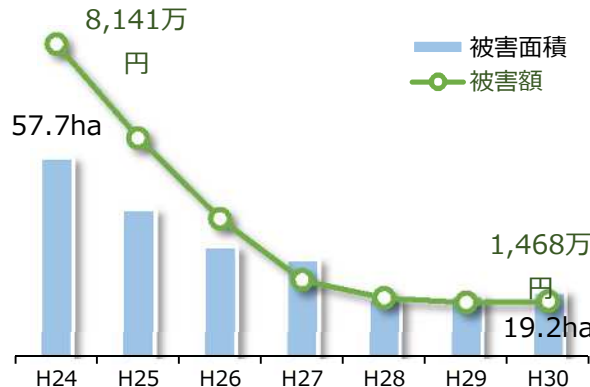
区分		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
北播磨	被害額	81,411	57,024	36,008	20,126	15,526	14,393	14,682
	被害面積	57.72	42.95	32.1	28.38	16.95	17.98	19.22
全 県	被害額	360,110	303,274	226,073	194,990	182,394	175,737	220,280
	被害面積	260.59	243.86	214.48	194.40	179.76	150.97	194.74

【イノシシによる農林業被害の推移】

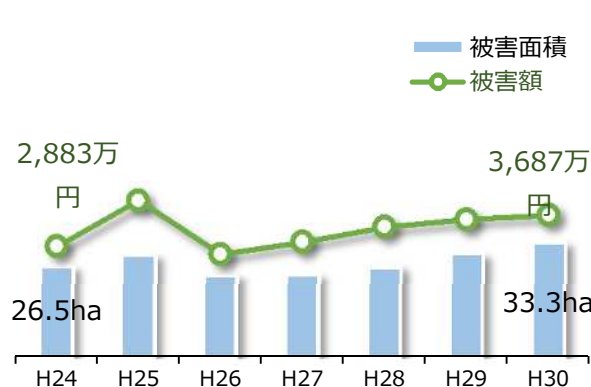
(単位:千円、ha)

区分		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
北播磨	被害額	28,825	40,592	26,871	30,020	33,846	35,758	36,872
	被害面積	26.50	29.70	23.78	24.14	26.27	30.04	33.31
全 県	被害額	234,017	269,191	244,000	218,362	195,130	182,548	220,091
	被害面積	194.68	221.15	208.65	179.80	162.62	160.19	181.95

【シカによる農林業被害の推移】

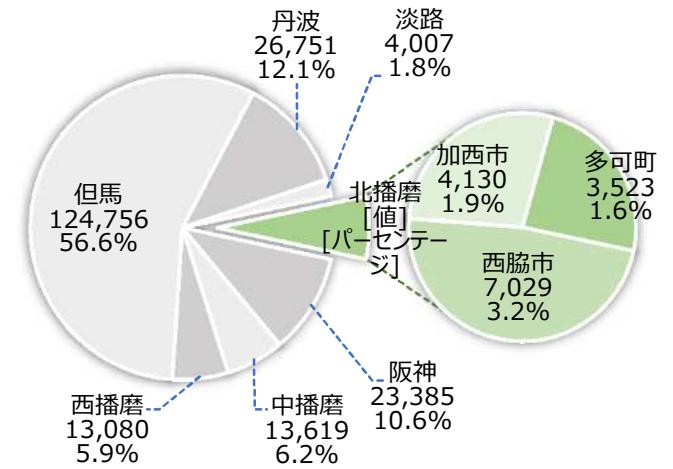


【イノシシによる農林業被害の推移】

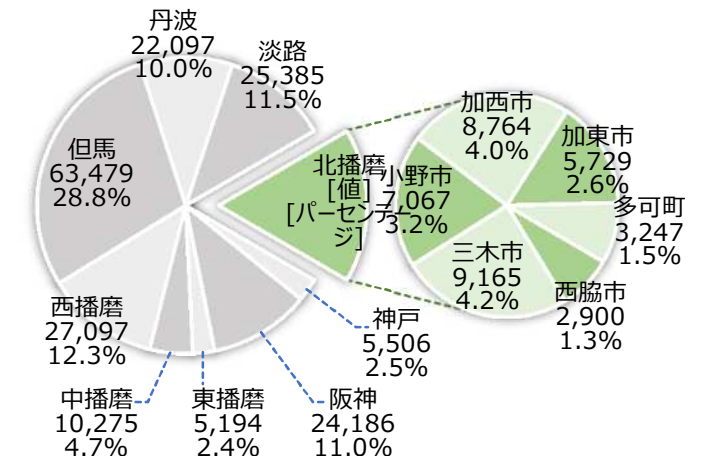


出典:鳥獣対策課調べ

【地域別シカによる農林業被害(H30)】



【地域別イノシシによる農林業被害(H30)】



北播磨の「農業」

北播磨の農トピックス

- 西脇市黒田庄町門柳に市内では半世紀ぶりに酒蔵が復活
黒田庄産の山田錦を使った酒造りを行うとともに、酒米生産から醸造までを一貫して学べる場として、研修者も受入れる
- 黒枝豆の新品種「ひかり姫」の開発よる収穫期の拡大
茶斑さやが極めて少なく、2粒さやが多いのが特徴。今年度は「道の駅とうじょう」にて販売が予定されている

酒蔵 半世紀ぶりに復活

西脇に名古屋・酒造会社が建設

自酒蔵の完成を祝い、鎮開きする久野九平治社長(中央)ら
自完成した酒蔵を見学する式典出席者ら＝西脇市黒田庄町門柳



純米大吟醸の銘柄「龍丸九平次」で知られる酒造会社「萬葉醸造」(名古屋市)が、西脇市黒田庄町門柳で建設していた酒蔵が完成し、22日、落成式が執り行われた。国や県、地元関係者ら約130人が出席し、市内では半世紀以上ぶりという酒蔵の復活を祝った。(長瀬麻子)

同社は2010年から、同市黒田庄町で計画が南米山田錦を栽培し、15年に農業生産法人アグリ九平治を設立した。さらに、ワインがぶどう畑の中で作られるように、田んぼのそばで酒造りをするという、同地に酒蔵建設を計画。昨年6月に着工し、敷地面積約700平方メートル、延べ床面積約1600平方メートルの2階建ての酒蔵が誕生した。ここで、洗米から米づくり作り、仕込み、火入れ、瓶詰めなどを一貫して行う。4月には試験的に初仕込みに入り、最終的に年間1600トンを生産する予定。同社は自社田を営み、市内14校で山田錦を作っており、米全粒は、原料料からすべて西脇産の日本酒が増産する。

式典で同社の久野九平治社長は「米作りから酒造りまでしたいという思い、この土地の人たちが受け入れ、理解してくれて3日を迎えた。しっかりと歩み、50年、100年先までかわいがってもらえるよう頑張りたい」とあいさつした。

酒蔵の横には、農業や醸造を学べる研修施設を建設する予定で、今春に着工し、秋までに完成する見通し。人材育成などで連携協定を結ぶ西脇市と共に、学生や一般向けの研修事業を展開する。

米作りから酒造りまでー4月に初仕込み

「収穫空白期」埋める枝豆

加西で県が開発「ひかり姫」

県立農林水産技術総合センター(加西市)は、10月上旬中に収穫する枝豆の新品種「ひかり姫」(茶黒4号)を開発した。枝豆は収穫期が短く、短期間しか販売できないのが課題だったが、今回の開発により、既存の3品種と、ひかり姫と黒大豆をリレー栽培することで、8月下旬から11月上旬までの長期出荷が可能となった。【村瀬達男】



同センターは1994年に黒大豆の一種「丹波黒」と「きたかち」を交配し、後者2003〜11年に品種化を進め、収穫時期が異なる3品種の枝豆を育て、県産の枝豆を育てる。具体的には、8月下旬〜9月中旬は「きたかち」で、丹波黒の性質を受け継ぎ、大来市山栗町大月や地域の粒なのが特徴。9月中下旬は、丹波黒が取れるのは10月中旬〜11月上旬のため、これまで10月上旬が収穫の空白期間だった。これを埋めたのがひかり姫。丹波黒と同等の大きさで、食味が良いのが特徴だ。現在は約2ヘクタールで、今秋、上八代農業組合(朝来市)や道の駅、たじまんま(豊岡市)などで販売する。

同センターは「収穫期の拡大により、生産農家の労働力を分散し、販売所での出荷の集約を防ぎ、県産の枝豆の継続的な販売が可能になる」とPRしている。

北播磨の「観光・まちづくり」

北播磨の「観光・まちづくり」

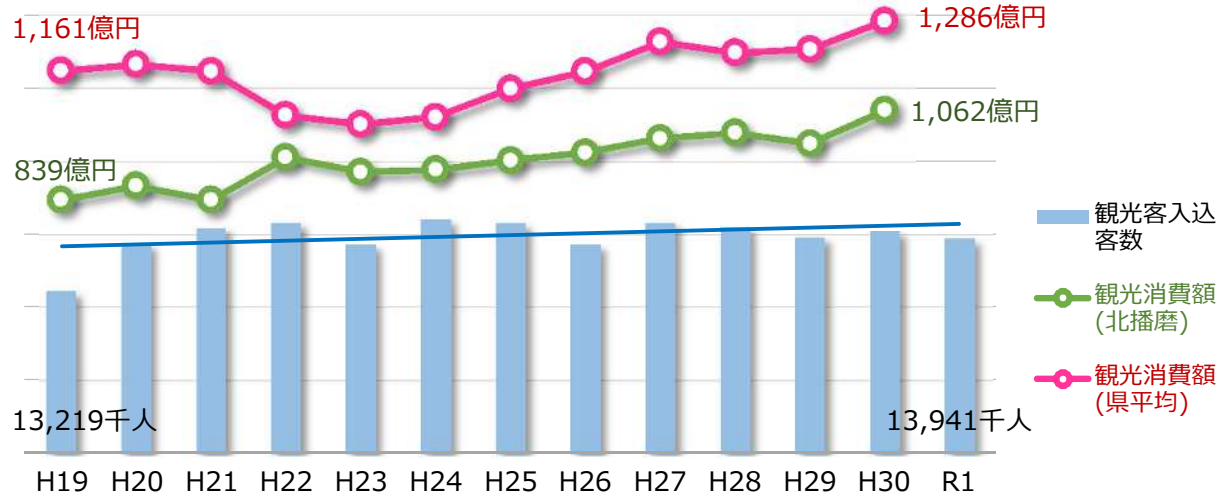
観光客動態の推移

- 北播磨への観光客は微増傾向
- 市町別にみると、三木市と加東市への観光客が管内の約6割を占めている
- 令和元年度は、新型コロナウイルス感染防止に伴う休園等の影響により減少

【北播磨地域の観光客動態の推移】

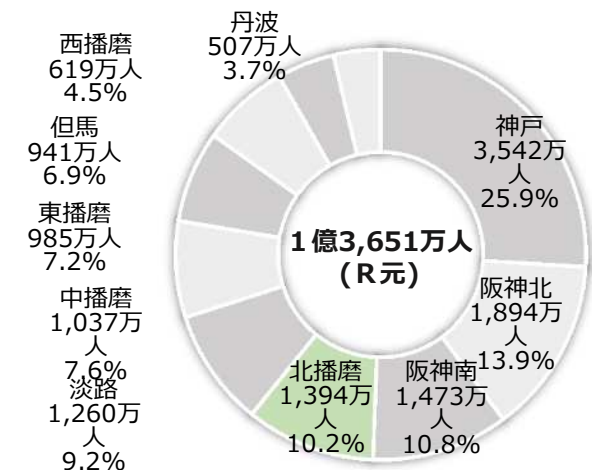
(単位:千人)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
西脇市	990	1,022	1,228	1,248	1,212	1,148	1,106	1,270	1,277	1,230	1,230	1,266
三木市	4,758	4,856	5,533	5,425	5,635	5,576	4,966	4,928	4,975	5,227	5,044	5,166
小野市	2,853	2,859	2,453	2,370	2,275	2,316	2,367	2,448	2,471	2,256	2,249	1,958
加西市	1,401	1,449	853	821	858	894	854	897	871	837	921	1,101
加東市	2,898	2,931	3,285	3,192	3,244	3,157	3,431	3,480	3,357	3,339	3,500	3,412
多可町	977	986	822	810	997	1,078	1,144	1,153	1,159	1,068	1,101	1,038
北播磨(A)	13,877	14,103	14,174	13,866	14,221	14,169	13,868	14,176	14,110	13,957	14,045	13,941
A/B	10.3%	10.4%	11.5%	11.4%	11.3%	10.9%	10.4%	10.2%	10.5%	10.0%	10.3%	10.2%
県(B)	134,562	136,087	123,682	121,265	126,111	130,272	133,256	138,755	134,167	139,047	136,964	136,508



出典:観光客動態調査(観光企画課)、R元は速報値

【地域別入込客の状況 (R元年)】



北播磨の「観光・まちづくり」

観光客動態の推移

- 北播磨は京阪神地域に近接していることと高速道路網の整備により、日帰り観光客が96.0%(1,394万人)を占める
- スポーツ・レクリエーション分野の観光客は北播磨が1位

【日帰・宿泊別の観光客入込状況（R元）】

(単位:千人)

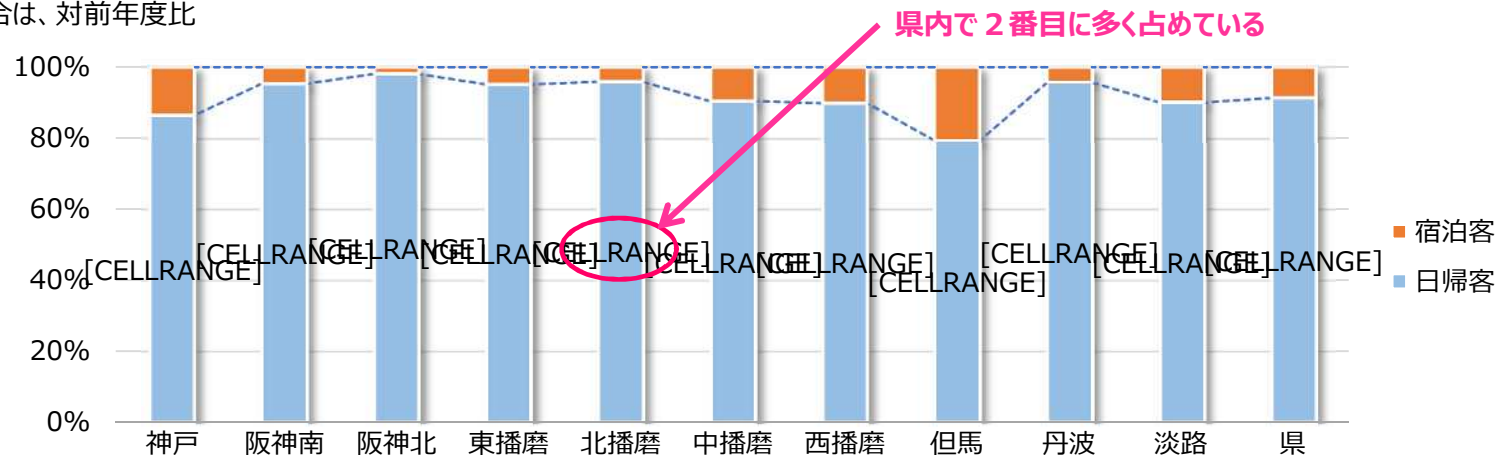
	計		日帰客		宿泊客	
神戸	35,420	0.1%	30,650	▲0.7%	4,770	5.8%
阪神南	14,727	1.7%	14,036	1.8%	691	0.6%
阪神北	18,935	▲5.1%	18,567	▲5.0%	368	▲6.1%
東播磨	9,848	4.7%	9,372	5.3%	476	▲4.8%
北播磨	13,941	▲0.7%	13,383	▲0.9%	558	3.1%
中播磨	10,366	0.4%	9,385	5.8%	981	▲32.7%
西播磨	6,187	▲1.0%	5,566	▲1.1%	621	0.3%
但馬	9,409	▲4.8%	7,489	▲5.0%	1,920	▲4.1%
丹波	5,072	8.3%	4,858	9.0%	214	▲4.9%
淡路	12,603	0.3%	11,362	0.5%	1,241	▲1.2%
県	136,508	▲0.3%	124,668	▲0.1%	11,840	▲2.9%

【主要観光地への入込客数】

観光地名	R元年度
三木市内ゴルフ場	109.6万人
三木総合防災公園	107.4万人
加東市内ゴルフ場	80.7万人
道の駅とうじょう	67.5万人
ひまわりの丘公園	51.2万人
三木山森林公園	57.3万人
東条湖おもちゃ王国	42.4万人
山田錦の館	41.6万人
播磨中央公園	46.0万人

※県民交流室調べ、施設名・入込客数の公表可能施設のみ

※各項目の割合は、対前年度比



出典:観光客動態調査速報値 (観光企画課)

北播磨の「観光・まちづくり」

ハートにぐっと北播磨もっともって応援キャンペーン

- 新型コロナウイルス感染症による消費の冷え込みが厳しい状況のなか、北播磨地域の事業者を応援するキャンペーンを展開
- 令和2年10月1日（木）～ 12月31日（木）に対象の店舗で商品を購入または食事し、必要事項を記入して応募
- 北播磨で食べて買って、みんなで応援しよう

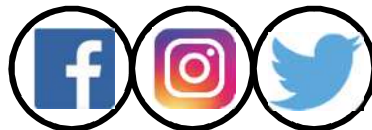
Webかハガキで応募

パソコン・スマートフォン、ハガキから購入(食事)したお店への応援メッセージを添えて応募



SNSで応募

ハッシュタグをつけて、キャンペーン期間中に購入した商品又はお店で食べた料理の写真を撮影して投稿



北播磨地域の特産品が当たる

「プレミアム賞」

毎月2名様(Web、ハガキの応募者から1名、SNSの応募者から1名)に6,000円相当の特産品が当たる

「ハートにぐっときたで賞」

毎月応募者の中から20名様に3,000円相当の特産品が当たる

詳しくはこちら →

(北播磨広域観光協議会ホームページ)



キャンペーン期間中に商品を購入(食事)して
応援メッセージで応募 または **SNSで投稿する** と、
 北播磨地域の特産品が当たる!!!!

キャンペーン期間
 令和2年
 10月1日(木)～
 12月31日(木)

ハートにぐっと北播磨

もっともって 応援キャンペーン

応募したら**毎月20名**に
3,000円相当の
 (ハートにぐっときたで賞)
 北播磨の特産品が当たる!

えっ、20名のほかに、
毎月2名は
6,000円相当!!
 (プレミアム賞)
 Web・ハガキの応募者から1名
 SNSの応募者から1名

あなたの
 メッセージを
 お店にお届けします。

**北播磨のお店を
 みんなで
 応援しよう!**

SNSでの
 投稿もOK!

西脇市・三木市
 10月31日締切分

小野市・加西市
 11月30日締切分

加東市・多可町
 12月31日締切分

※賞品はいずれか1つです。
 (プレミアム賞は2つ)
 賞品の選択はできません。
 賞品の画像は全てイメージです。

ハガキ送付先・問い合わせ先
 北播磨広域観光協議会 ハートにぐっと北播磨 応援キャンペーン係
 TEL 0795-42-9447 (平日9:00～17:30) FAX 0795-42-7535
 〒673-1431 加東市社字西柿1075-2 兵庫県北播磨県民局 県民交流室内
 主催：北播磨広域観光協議会(※) 共催：兵庫県北播磨県民局

※北播磨地域のツーリズム事業の振興や、地域経済の活性化を目的に、西脇市・三木市・小野市・加西市・加東市・多可町の市町、観光協会、商工会、商工会議所、兵庫県北播磨県民局で構成された団体です。

北播磨の「歴史・文化」

国宝・日本遺産

- 県内の国宝建造物 6ヶ所のうち 3ヶ所は北播磨
- 県内の国宝(美術品)14品のうち、木造阿弥陀如来及両脇侍立像の彫刻は、県内唯一の彫刻での国宝
- 「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」として播州清水寺及び一乗寺が日本遺産に認定(R元.5)

国宝 朝光寺・本堂（加東市）



日本遺産 第二十六番札所
法華山 一乗寺（加西市）
一乗寺・三重塔（加西市）



国宝

国宝

けんぼんちゃくしよくしょうとくたいしおよびてんだいこうそうぞう
絹本著色聖徳太子及天台高僧像



日本遺産

第二十五番札所
御嶽山 播州清水寺（加東市）

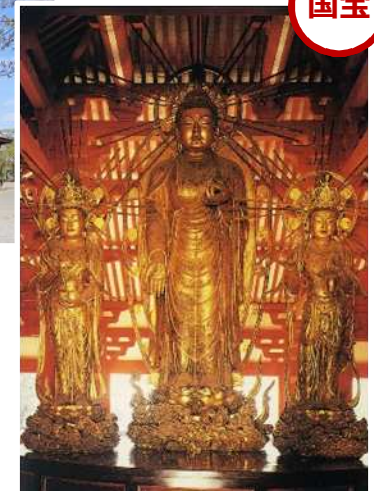


国宝

浄土寺・浄土堂（小野市）



国宝



もくぞうあみだによらいおよびりょうきょうじりゅうぞう
木造阿弥陀如来及両脇侍立像

北播磨の「交通」

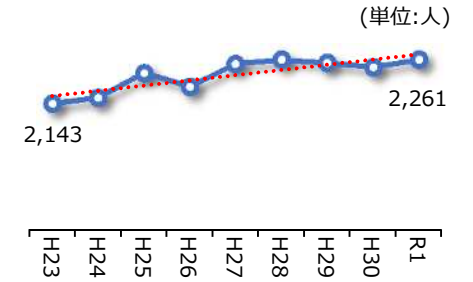
鉄道路線の状況



JR加古川線



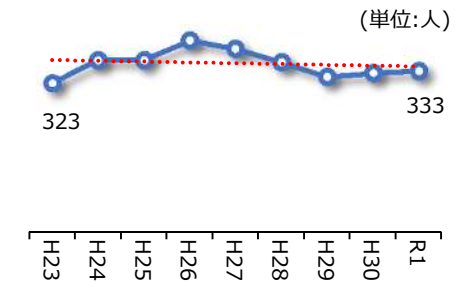
H16年12月に全線が電化され、H28年3月には、加古川駅 - 西脇市駅間でICOCAが使用可能になった。近年輸送人員は増加傾向にある



北条鉄道



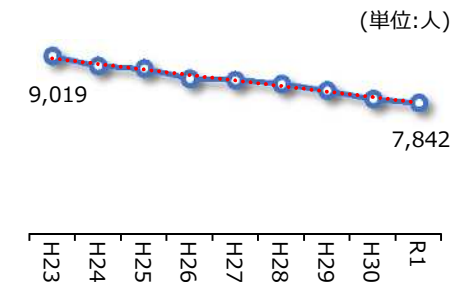
法華口駅では鷓野飛行場間を結ぶシャトルバスの運行開始や列車行違い設備の完成に伴い利便性の向上が図られている



神戸電鉄



小野工業団地への最寄り駅として榎山駅が乗降客数を大幅に増やしているが、全体として利用減少が続いている。また現在、三木駅の再生が進められている



出典:JR加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道利用促進協議会総会資料

北播磨の「交通」

交通事故の状況

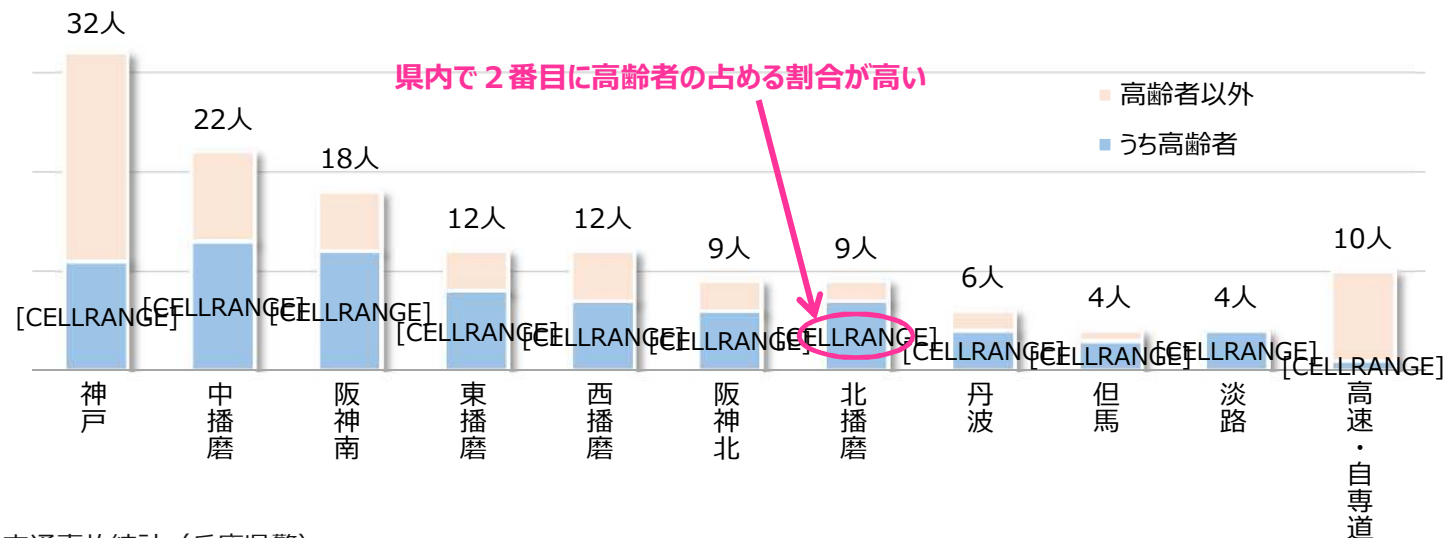
- 管内における人身事故件数は減少傾向
- 死亡事故のうち高齢者が占める割合は他地域に比べて高い

【人身事故発生件数の推移】

(単位:人)

		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2.7末
北播磨	人身事故件数	1,861	1,828	1,695	1,710	1,532	1,369	1,283	1,234	1,140	1,091	545
	うち死亡事故件数	15	14	10	14	13	12	14	8	13	9	4
	うち高齢者	10	8	6	9	11	7	6	7	8	7	4
		66.7%	57.1%	60.0%	64.3%	84.6%	58.3%	42.9%	87.5%	61.5%	77.8%	100.0%
県	発生件数	36,594	36,195	34,056	32,734	30,118	28,542	27,340	26,791	24,667	22,896	10,979
	うち死亡事故件数	192	198	179	187	182	171	152	161	152	138	58
	うち高齢者	95	94	87	103	103	84	80	86	90	76	30
		49.5%	47.5%	48.6%	55.1%	56.6%	49.1%	52.6%	53.4%	59.2%	55.1%	51.7%

【地域別死亡事故の内訳 (R1)】



北播磨の「交通」

東播磨道の整備

- 現在、八幡稻美ランプ以北（北工区6.9km）に事業着手中で、令和6年度の供用を目指し整備を進めている
- 開通により、救急医療の連携や地域の交通渋滞の緩和が期待されている



函渠・道路土工（小野市榎山町）

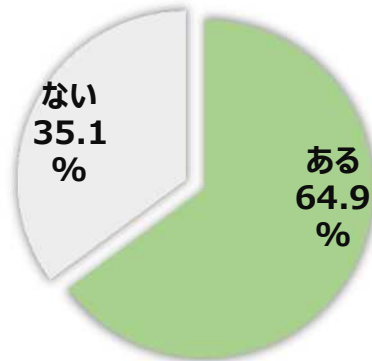


美囊川橋 下部工（三木市別所町）

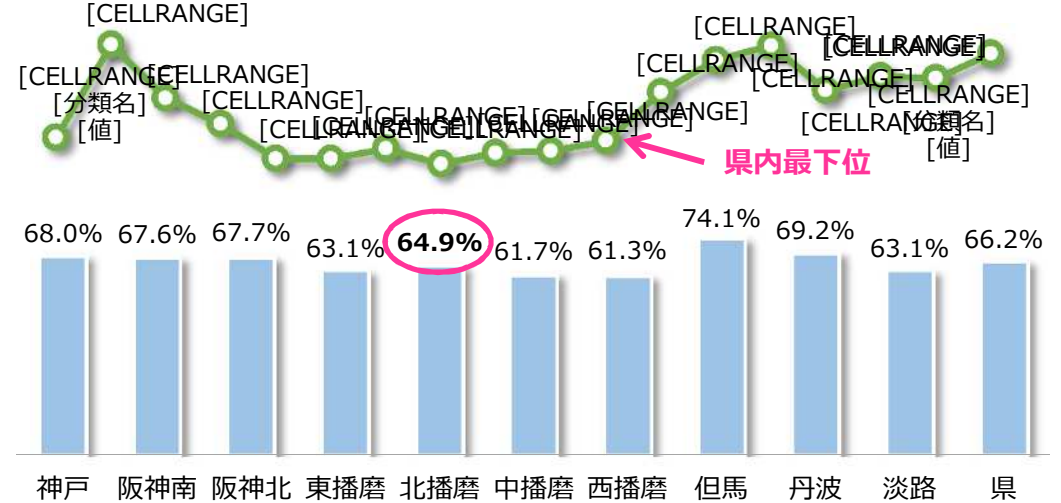
北播磨の「県民意識」

住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合

- R元年度調査で、住んでいる地域に愛着や誇りを感じると回答した人の割合は、64.9%で他地域に比べ低率で推移している

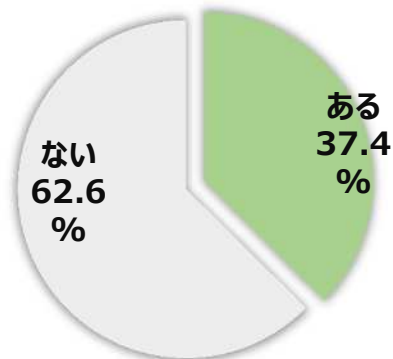


【北播磨地域で「ある」と思う人の割合の推移とR元年度の地域別割合】



自慢したい地域の「宝」（風景や産物、文化など）があると思う人の割合

- R元年度調査で、自慢したい地域の「宝」があると思うと回答した人の割合は、37.4%と県内最下位が続いている



【北播磨地域で「ある」と思う人の割合の推移とR元年度の地域別割合】

